の評議が兼川開来職事務視祭一のため来版中であつた関東長官

**化憂し動くは慎まれたい** 

貴院同成會の 折衷案批判

愛刈關東長官語る

議會の協賛を求むべ

密議で、正式、決定を見るこさゝなつた、朦朧状态の上に掛課屋において直に節継並にとれに附際する掛趣のな電十三日發』 松滿機械吹草製は旅跡館の強鲠なる定點にも揃らず、既に陸軍、外務層はの意見一致により

あるが、極府が憲法問題に絡んで相當論議を行ふことの上は活縁扇において直に電線並にとれに附帶する送規の立案を行ふと

議會協賛

要を主張

こを第二豫備金より支出すべしと主張するに對し藤井 藏相は豫備金支出を違法な能して權制が之な可決した後の問題は機構改革完施に伸ふ經費の支出であって、候軍共他の方面では急遽なる態理な必要



界 · 沐 鈴 人行費 治代喜本橋 人類国 臺武 村 本 人制印 地番一冊町関公東市連大 社報日洲第 動會式株所行登

れないのは遺憾であるこの意見が

は加入問題につ

務省
ど協力し

**喜察官招聘** 

民政部警務機關充實

西尾參謀長 けさ歸任の途に

聯盟側大狼狽

東に無職政府で聯盟の双方の画目 東に無職政府で聯盟の双方の画目

招請修正に

にんるが、本間壁に関る いるが、本間壁に関る 切り小属側からの反對意外に多く

に近づき中小部さの打合せ

豫備金支

成り、満洲側より

海軍の新規要求 分の一に削減

大藏省の第一回査定

すぐ反勝するふってであってい

「あら、

裏切、しかも苦心苦鼬の災

ハスターの多彩、

介別の名前録

一讀、大熟狂!

大意動

見ちやったりし

らないから。総しがり屋のくせ

「その後で (或夜の出來事)

りが触えてしまつた。

「どこへつて

より三枝に晩泉戦(支那料

平度切下げの如きも徒らに民間 は大蔵省が外交工作による非常 は大蔵省が外交工作による非常 は大蔵省が外交工作による非常 は大蔵省が外交工作による非常 は大蔵省が外交工作による非常 は大蔵省が外交工作による非常 は大蔵省が外交工作による非常 艦改裝費等何れる明年以 計畫の遂行を選延せる 常城軍役会会は十三日午前十時より職艦、正州總城、各州事のほか中西地方部長、香村農公課長も出し、土地県城、各州事のほか 滿鐵重役會議 ある(寫真は末樹教授)

のさ見られてゐる 

▲ 入江正太郎氏(満電専務)同ト 三日午前九時餐はさて北行 三日午前九時餐はさて北行 

工等でで、自上事務所長)同上 佐)十三日へ港長平为に氏(支那駐屯軍参謀長、 氏(大連線道事務所長)

前八時五十分途に被疑者さして

起してゐる」

一蛇角

反勝する様から、また、強く勝

「そんなにいく!」

(でも、着く早々、病気でも

こしつゝわり、今次の運動の根本思想が交武各々分を守るべしさいふにあるだけに内地の弦界に紫ししたが、十三日は大連なほどめ金浦に波及し、昨年の端域改組師ぎ以上の魔霊な空熱た驚らせて來たしたが、十三日は大連なほどめ金浦に波及し、昨年の端域改組師ぎ以上の魔霊な空熱た驚らせて來た花浦破構改革問題に對する内閣の裁談が探粉翁に不利さなるや、關東處官吏の反響運動は傲然目熱化

忠靈塔に宣誓祈願

けさ大連五署員五百名

子供達の何人かは

類うなるさ、産婦内貼子さ/ 類うなるさ、産婦内貼子さ/ 京際東の壁脈は困つたものだ。 」と願いてゐる。



政日も、

ふみ子は千代を問れ

お結さまから、先生に戦んでド

気酸のことを概んだりじて、

定價六十錢(瞬)

大日本は帯電り野社

では、このちの間の前取り。 として、ふか子は長い手紙を書いて、このちの覧としたらの個が切響いちや駄由よ) は、我の数の際の際える机 前野になったらの機が切響いちや駄由よ) は 二つて来るまで、このちからも に は ことれる段ごり。 さ生れる数ごり。

大然は既に沈した、離重の機構 力心郷い無様に���ら、いよく 「オギヤア」のこさな思ふさ
・いよく 「オギヤア」のこさな思ふさ
・ のこさな思ふさ

ルで、向うしまをへて 家へ縁るのに引き替へて は一人で暗い歌外のアパート かなる夫 き合たまへよ」 楽の縁戦す んなにいいなら、 た合間合間に、 ふみ

何でもいゝ、職を得なけれ なかつた。 ふみ子は

原邦子る秘密 雷王喜關錄

もの計

節刻お求め下さい・ 忘れて軟ゆる美数の情

講談俱樂部十月號は 名職談人謂敬 勇任俠 頓智 滑稽 女出で、快信闘る、痛絶快絶快作大説物五質に終釈のお歴々が熱演快終くらべ、南王現れ、美 講談俱樂部第二附錄

出迎 白衣勇士凱旋 十四日午前六時着連 ませう

尸より大連総由帰低の途についたたので十三日午前九時東京縣登録

総成を依頼してる は十四日午後四時費内地に向ふ答案で日本内称後に 用を決定することになつた、同氏の充實方針を樹て 粉料提が派遣され内粉積と協力採の高い。 人勝考査委員として川人民政部特

さ検事局に召

有吉公使歸滬

4

前鐵相は

こか課期も且つそ きを期もてゐる が驟頭には帯戯に歐趣族及各海事を脆頭にその忠誠。 なる人事の経動に着手も萬海繁な 十三日午前九時野勢車で北行した金蘭崎にその忠誠。 とに伴ふ大使館事物總長共他攜婆。 湖野軍は桃湖官、鹽原秘書宮部同

陸軍は萬遺算なきを期点

事銓衡

大つて昨年同機強硬な。

【東京十三日数回通】第一回の背 海軍側の 反對理由

定に對して海軍では左の見地より の決議 新京關東廳員

反對

十名餘の際記が集合、高橋歌便局 京警全體會議に次ぎ十二月は午後 『新京電話』新京開来版々員会部

五時半より鵬東離成別所に三百五 中名絵の概記が集合、高橋郵便屋 原金島館に考さ、伊藤町町所提の 東倉の静に次ざ、四、五名の有志 交々立つて赤裸々なる所線を遊べ 交を立つて赤裸々なる所線を遊べ 変を立つて赤裸々なる所線を遊べ 変を立つて赤裸々なる所線を遊べ た決議交は左の如し が、同意はおい

志の賞徹に邁進せんこさを躺てるが如き折衷案を排と回まで初を新見関東加員は昨舎陣へられ

鳳凰城署員の 連名狀作成 ないりやり

安東署員

の決意

により探弥楽經野忠坂を脚すべく により探弥楽經野忠坂を脚すべく により探弥楽經野忠坂を脚すべく

けさ辭表を取纏む

在京大場局長者著書を を設定したが、更に十二日第二 を当打電したが、更に十二日第二 を当打電したが、更に十二日第二 を当打電したが、更に十二日第二 署員の連名狀を作成恐肚なる池倉中央要路にこの皆打電、同時に全

本庭に送達

金州職

大連五署員の宣誓祈願

但し彼らにその極地な制度する その総分を

こる無職類外様人民委員 被影介杯委員會を召集して謝策を フフ氏の淑器な責ひ、 協議中であるが、問題が問題だけ にしたサトゲイノフ氏 に恐らく職業には増づくまいさ趣 につき一杯喰はされた られてゐる 利益を乗へ名さいばれるが、海 東では民間工場にやらせる故こ の上無理をせば工場の能力へ影 腰を乗へ諸計畫の送行に野心院 書を起す惧れあり 情域に反動性までその要求の實施 容解消せぬ故最少限

鑛業調查に 末廣九大教授 富士の裾野の巻狩臼

が表示され、脚な立てながらも、 をれっきり、またフッッりたよ たれっきり、またフッッりたよ なかつた。 (仕様のない不精者だわ。人の気 「今日は。また来たわ」 ることがなかつ

二晩し続けてかかるな流れたりも い秋の皆なざ、うら恋しいやうな 動れた後の一人居は、人眼の恋し するこさもなく、二人の生活に [-304) 11 CK) 「出られない?」

しては、手紙で

島政二

(117)

太郎



滿鐵都市對抗野球

ふ仲秋上丁祭

山城鎮に匪賊團

邦人は領事館に避難

天気予報

秋の一夜なー

三女雅子さんけ

洋州家二瓶等

が式は十四日午後 日午後六時四十五 日午後六時四十五

デワ階上へ

この世ナガラの

安東慰問感謝 滿殿安東

方洋服店

展館政会に表現して の大学を表現して の大学を の大学を

西の風(晴)時々墨 浦潮(守後 七時)五五分 各地温度

魔ヨットが十二日長崎で は四日間か覧的に沈没

器風雨に遭遇し木の葉のやうな小 【長崎十三日登衂通】東支那得で

の漂流四日間

八姚士三十年終式<u>城</u> 第十三日襲 非常時

び除職あり締めて機動弾に午後四

堀井商店

海事審判々決 短 生

大 ルーホスンダ検

大連神社月次祭 大選牌

十三日ハ

ル

ビンの盛儀

滿洲國皇帝、鄭總理を派せられ

一六日より大連で争覇

優先權を與へる

方針決定に

年度採用方針決る

子二百一名の多數

で加して中等

平さして六ケ月試飾日給一圏六十銭

本天以北代表全四平街 ◆監督島 本天以北代表全四平街 ◆監督島

不戰區の支那側

六

株和平は死性を現他された 養国通】第二パラバラ事代後皆小

■ 東田二七三 援替K<○回四 専門の鐵谷へ 専門の鐵谷へ

代表作品

中學生の追撃に

遂に参る

秋の軍

理動場で大立廻

力を示しなが

つては壁酸窓医縁 のはれこれが解末

事變記念講演 約三週間の豫定で廻り京城を終 家務氏の状態を見たいさ思つて 業移民の状態を見たいさ思つて 素移民の状態を見たいさ思つて がらようた。北溝から北鮮に 満分にあるの優

明 日前に強り大連市においても種々 日前に強り大連市においても種々

顏料(2000)

りレイヨン・化粧用種は料用・ゴム川・総布用・連新

将し、小神座数に、スマートなりまり、小神座のシーズンになりました。 お野に、小神座数に、スマートなり、 お母に、小神座数に、スマートない。 お母に、小神座数に、スマートない。 お母に、小神座数に、スマートない。

飾装内室で具家洋

逆座果街號。连大

書

一本日。味風 社会式株品食スーソクフドルブ 京東 要売券許

ローバネオン

大連 電ニニ三四六 事天 電四九三 六 京 電五九二二



平米四二(日本國で野記等)等である 米カニングハムム四分四秒六(日 米カニングハムム四分四秒六(日 移民事情视察 模範青年來滿 オツキサマ グリコハ イクツ

章ケ芝町電車所置吉朔監備されよ 東側断富吉繁作又は大阪市天主寺 乗側断富吉繁作又は大阪市天主寺

日米競技

名古屋の

變なことからかけて来たら

一番の歌」の手を注



!歩進の造構 ! 段値の頃手お

ビクターが最新良完整の性能と構造を終 ・ ロース ・ 的店でお求め下さい 型ルブーテ新 ・一八の一」 (三一七二六承登山(東)

歌行流堂

販賣仕り候 生 上 皮 廉 賣

大地市

街本町通り

頭痛・ノーシン

虞美人草の唄

**漫迎冰太郎** 

赤城の子 日の大〇

奥田良二

奉天の式典

定にて日本な訪問すること、なつ

十月初旬出發

今日の小洋相場(計)

大連洋裁院

實玉の抒情調

大連市聖徳街一丁目七三番地ノー

爽凉に

生徒諸姉に告 今度二女雅子死去につき

さんの家の前

親を探して覧ひたいさ戦んださ ふ者の親が知れるやう、お挙行の

美夜さいふ女の子は、居るか

では地も知つてなるであらう。 あとなる

映畵界空前の

他中であつた インキシノフ、並びに馴殺戮いて、先軽米武者に 治滅するは「アジアの嵐」の名像の味はなって の生んだ世底トウジャンスキー、

トンネル」と、咆えろヴオルガ」 本社後援で日活館上映

(224)

わたいの父や 今日知れた。



新鲜·優良



至滿各地特約電氣會社 大連·奉天·新京·安東·鞍山

舊井 町形人市京東 館本



鍼灸術專門 宅の店

使用現 份各

特殊町四四電三<br/>
特殊町四四電三<br/> 洋二



お肌を健やかにします

No. 300

にはとりゑさ 難、中難、成鶏用各 肝油 製造販賣

灸目





下一才术简带 限 3! 断然これに 品沙公 何ひさ をパデベート。 をパデベート。 概算 本館へ御下命を ¥ 1.00 ¥ .75 ¥ .50 ¥ .43



胃腸をこわされ



社会の意味はあるか、見られて

ファイン 東谷が整配店館内大沙河に二百七 原城にある水田經療権者さの臓に 原域に多る水田經療権者さの臓に 原域に変はす途に東徐では右の蟹田 原域に変はす途に東徐では右の蟹田 でもまでいてもたが安な 出来が が かまで かの言葉は かの言葉は かの言葉は かの言葉は かの言葉は かの言葉は かの言葉は かの言葉は かの言葉は といても たが安な といても といと といる と

織物同業主催

染織見本市

來月、四五兩日大阪で開催

### 果亞勸業更生案を否決 當分消極方針持續 ミ満鐵

へ連農事も ならの問題なのでききに消滅が代つて三百萬國を支出し、東亞斯製の手をなさして進まず、殊に移民取扱ひの機械、ち未だに決定せの有様である、野涌政策中最大の師小事たる移民問題は漸く抗務省が伟木斯に二回の武装

破つて居るが、二回の移る、しかし浦蜒を蹴さしては寝野住式会社は州内の邦豊 この方はや、進砂を見んさして氏方面の事業をなしてる 募集を再贈せんさする機選を生にが近いて諸疾の傍系会社 小して明年程より欠しぶりに移 當分現狀を維持

は一旦 
 は

るでわらうさいつて悲鳴を揚げて 機近く到着 二日發國通一朝鄉紡織

庶民金融機關の 充實が必要

席、上京中であったが十二日午後 七時中着はさにて縁低、左の通り

東拓、大沙河の

鹽田計畫を放棄

賠償金交渉が纏らず

新豆出廻り 品質概ね惡い

大連港八月中の輸出版 大連輸出

激増を示す 

生命総は守る以外にこの前州を本の農村が一群に軍部を続けて本の農村が一群に軍部を続けて本の農村が一群に軍部を断けて

柄 Q 品 特 等版 引中許





は充満酸で食味所及び食業を

連商議の提案

ソ聯鐵道減收

一三千帖中一千帖は光月末大阪に隆 地里の生産状態を見るに、ソ職な に対すされたが、今ソ職邦に於ける が、今ソ職邦に於ける

上半期輸出は五萬噸

新京の聯合總會へ

加工の講習會

大豆强

調

況(十三月)

I o .

医学博士 肺呼吸器 **緊** 及

西公園田春日小学校前 **電話六五六五 掛** 消化器慢 X線完備 入院隨時 性病

秦天豐(秦 天豐)(現物 為替相場 相

銀 当地数 14.00年81公園 金 1.当元枚 6.514~15円) 手形交換高(十三円) 眼 場馬ルトクド 江庄锡馬 八七五八哲理・結構盤常連大

海標金

**香裸二、三圏安ご扇藻し當** 本稿現物二十ポイント安 生殖器障碍 尿器 

一世の四九の

外科

支店 電型長 代表展五四十 B **今**射越

株の知識

るあで法殖利の的理合

北満貨物保険の 擔保割增金引上

六十錢安、鄉新二圓八十錢安

五品新安 內地主力

市場電

月月月前二部前二部 月月前二部前二部 月月月間200 四次00 月月間200 四次00 日本100 四次00 日本100 四次00 日本100 四次00 日本100 四次00

大連市寮石

更に四年

職業協言に依頼し、按照家の憑證 い等限に鑑み、成北遊殿では部籍 に等限に鑑み、成北遊殿では部籍 は、一等限に鑑み、成北遊殿では部籍

古田鮮銀支店長談 

ントの需要

年民衆に野心 

本元、大連技術取り、重要に 全現 物量位数) 大連感息型でから 無対金 編料体 金製体 一時 11150 11550 12550 111550 12550 111550 12550 111550 12550 111550 12550 111550 12550 111550 12550 111550 12550 111550 11550

剑門野(現物

血 動 壓 及 及

婦人內科

淋巴腺炎及费高不良

日報(廣告部 電話四四九一番

無約条河入用の方は 一三十三年創立 部本西阅南坡卢泛版大 部 · 商 · 甘五四五世

所東京東 森標構京京東

電松野

在滿機關改革問題

**a** 

大使。法制化

總裁に政黨人排斥

满

## 岩合製版所

幾ら

N

醉は

# 在滿新機構本年內實施

## 滿事務局初代 適任、小磯中 に上る

新任ブラジル大使

◆…地方起官の經驗が深い

では「不住職員とないって質能する事(三)動類な使って送納局において電話を継定機所得能調の手なった(一)同窓は職職が定の上は窓の内容の重大性に鑑み上奏動類を傾ぐ事(二)同窓は可及的速では同窓の重要性に鑑みこれが實施の方法に武き政府と交添した結果大陸次の如く手横きを挟る事とては同窓の重要性に鑑みこれが實施の方法に武き政府と交添した結果大陸次の如く手横きを挟る事と、東京特體十三日繋』政府の花滿機構改革解決案は十四日の閣論に用議改定を見る事になったが陸軍

本験的山下少勝、陸大蛇事小畑少勝等の内より選ばれるものと見られてゐる『寫真は小磯師劉長』
本験的山下少勝、陸大蛇事小畑少勝等の内より選ばれるものと見られてゐる『寫真は小磯師劉長郎だがその場合大称観としては東京大野の部館で、同荒木真夫殿大将が有力観されてゐる、若し甲粽媛より鑑賞すること、なれば第五師歴殿小磯園昭中粉、第一師郷長棚機廳吹乾に欅ひ内閣に認識される破代の野滿事務局總裁に對し陸繁師では武官を以つて之に當てる意跡だがその場合大称観さしては東京機廳吹乾に欅ひ内閣に認識される観代の野滿事務局總裁に對し陸繁師では武官を以つて之に當てる意跡だがその場合大称観さしては東京機師の部館では、一直に認識される観光の野道の手が、兵器の野道と、「一直、大野」の

**州通過確實** 政府は同日政革家の大綱を公表する筈である問題はこれで大勝國を見るわけである『東京十三日養國通』祇滿機構問題は中四日の勝識で正式決定を見る事さなつたが

の人には

無暗に騒ぐも

か

田兼攝拓相談

こさ、三土氏が三百株覧つたさ云 ふのて中島様の處分問題に就いて ふのて中島様の處分問題に就いて

東洋協会路敷後に参集意見の突換

に飽くまでその比較の質

を したが引受けた五千株の内一千三百 大大が引受けた五千株の行方が問題ださ云ふここ と 経野に否題してゐるので檢事局と しつ ト三土氏に譲り今日に発った。 こことなど無して かっこことは 電時搬送大臣だか かんこことは 電時搬送 大臣だか かんこと氏に譲り今日に発っても場所なく 株を覧つても場所の はない はいました はいましたました はいました はいま

工場主側强硬

氏(満洲國宮內府內務處英氏(同副組合長)同上

野めてあるものである に策動の起るを恐れまた来職會に に策動の起るを恐れまた来職會に に策動の起るを恐れまた来職會に

**最後的場面** 

大連一中、二中の校長は十三日午 前より第二中機校に集合し頭に打っ が集めて右親告をなした

學校靜觀 能能が動きな総つた と遠べ約二時間に取り に離ふやう探粉大臣の に離ふやう探粉大臣の たか二時間に取り がは全く三十年の総織 るもので害々の今回。 郎に揺徐電を養した

【サンフランシ スコ

駐獨大使更迭

英訪滿實業團

たがこれにつき大連戦闘女撃校、 たがこれにつき大連戦闘女撃校し、 がこれにつき大連戦闘女撃校し、 がこれにつき大連戦闘女撃校し、 がこれにつき大連戦闘女撃校し、 がこれにつき大連戦闘女撃校、

後任は武者小路子

井標三氏は一身上の都合により職 で覧田外様に離恋を表明してゐた が順田外様は之を評可しその後低 ではトルコ監視大使武者小路公共 ではトルコ監視大使武者小路公共 ではトルコ監視大使武者小路公共 ではトルコ監視大使武者小路公共 等別 たくぎイツ監 参照 たくである事となり できる。

二土氏偽證事件

政治問題化は必然

米織工罷業團

ロードアイランド州で鐵懸に出向 駅は液化する一方であるが十二日 駅は液化する一方であるが十二日 の樹物で静製解析以来既に領除液 がは変化する一方であるが十二日 軍隊と衝突 ●伊藤信介氏(獨逸通商代表部間 渡邊中慰修監門東平慰警部長の

てが全然野立 (の設果に関けれる)でなる然野立 (の設果) 三土氏に黙した。

▲樹谷仙次郎氏(土建協會長)十 山謙二郎氏(森山組組合長)

は登機知られることでまた最終英選の際もそう云つて三土氏に

大化に繋いたロードアー大松に繋がたロードアーを開きさなりは隙着七十名な出

発極の仕事に帰つ 間内の治療を尻眼 人の言動の中に

先ごう直

で見本を請求あれ!!

本に詳細發表)目等(其の他內容見等)及相談部利用等)及相談部利用

特典提供

本議義の内

容見本中には

獨學判任文官試験突破

なった、原因は工場治脈が断答表なかった。原因は工場治脈が断答表なかった。原因は工場治脈が断答表 「東京で不可能さ見て手を引く事さ を関係不可能さ見て手を引く事さ を関係を観像を記に起を投 を表しない。 でででである、十二日に至り大総 を表しない。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でいる。 でい。 でいる。 令傳授山本少將に訓 東殿陸戦のために据て好都合え

野郎に野しても資本主義經濟の読 我慢の出来ることで、贈つて機構 我慢の出来ることで、贈つて機構

場所な資本主義

| 大連市大連駅場に州

一主氏は事質ないことは設言は を を の自動型を 手に様を持たして三 大氏のさころへやつたさいふので 大氏のさころへやつたさいふので 大氏のさころへやつたさいふので 大氏のさころへやつたさいふので

三土氏は事實ないことは設計はが成せわが

戦に、在諸機脈の現実との前内脈が其の指標の

がないさは自説であるから属 る、飲む程に呼る程に益々強 し浦人間に大なる職就を興へ 歌酒だが、飲んで降うたこと るさいふのが久米職長の では総裁及び正金代表だけさいた。 エータから乗漕に戦程したが膨慢で ナダから戦程する客である。一行 は米國で人間に立つのを観度に避 け一切外部と接觸せず乗漕でも出 が一と駆は十二日中に飛行機でカ が一と駆は十二日中に飛行機でカ が一を収度に進 が一を観度に進 中の謝魔战チャールス・セリグマ語の疑問を製城監済州歌祭殿一行

菱刈軍令司官

行の感大なる送別職発会を開く後一行の感大なる送別職発会を開く後一

大氏な着低酸に中酸酸、飲べ

天省公署總務殿民に……他人

IM

成夫氏

方行政の解新に

女の白きはぎにはピクさも 米崎長は天界の人でないが

◆…しかも温観明瞭、飲め の姿が彷彿さして瞭話し、久 の姿が彷彿さして瞭話し、久

ないさある。 (奉天) 行は十三日郵艦龍田丸で桑

きのム桑港發 新京蘭東軍よりの搭電に撚して午八田浦城副總裁は十三日午後突如 八田臟副總裁 際部次長のテイーバーティーに出って影響に出際、午後三時大極外

ケヤマトホテルの軍、大使館主催 見後日本側臘常各方臓を懸訪、正十三日午前十時半満洲國皇帝に謁

京に赴いた ける蝋線型の搭裏に臨んだ る蒙古王族会議列席の爲に十四日 午前十時野熱河に向ふが十 ▼大電話】土肥原特務機關長は ・大七の麻日熱河に於て開催され 土肥原少將熱河へ

衆の鎌定である

参議招待會

下時三十分大連港外着豫定、

本村田窓館氏(本社々長)十三日 ・ 実務)同上 ・ 実務)同上 ・ 実務)同上 ・ 実務)同上

で取録められず途に空に向け登場のたりになる場合を表していた。

は、さにて過率したが緊頭には三毛司に、土肥原接等機能長、腰市民、 【新京電話】佐藤、蘇縣兩大使江 佐藤齋藤大使 新京に於ける

秘書官今職副官な際同じ十三日は 教授指導

一群
競短
期
望
獨
學
で 必ず判 任官松松

獨學顯の機は今日 天地正に清凉

なならり 新しい教授法と、頗る安い學費で而も小功の道は、先づ判任官になる事である。例の道は、先づ判任官になる事である。 に學び先づ判任官になられよ。必ず成功や入學の絕好機! 諸君は即刻本講義 學卒業程度の學力にて、仕事の傍ら早き 事人學者は<br />
初志学 は三四ケ月、遅くも一 ・普通文官・裁判所書記・警 官吏等各種判任官になれて重要等各種判任官になれて重要・議論を受ける。 で指導 學せらる 年の獨學でキッ 員徹

本に表が消載さる高楽的生産を高楽が表れてある。獨文官試験主種の学科表 獨學判任官容高等 講義録による研究

要するに使ては活戦

根しつ、質生能感り返りを観光してその経識は資味が動き心能があると

日本資本主義の短所に教書され、 ものである。 態行誠に多大の期待な繋いであた。 態をである。 然るに第人な排斥したり、利権 にはカナリ央戦だったけれざも にはカナリ央戦だったけれざも にはカナリ央戦だったけれざも にはカナリ央戦だったけれざも にはカナリ央戦だったけれざも にはカナリ央戦だったけれざも にはカナリ央戦だったけれざも にはカナリーの関係に関いであた。 にはカナリーの関係に対しているため。 にはカナリーの関係に対している。 にはカナリーの関係に対している。 にはカナリーの関係に対している。 にはかまる。 にはカナリーの関係に対している。 にはかまる。 にはなる。 にはかまる。 にはなる。 になる。 になる。

三土氏收容

図

東京市下谷區上野樱木町三

本語らかに披露したる皇軍男士の墓碑に を語らかに披露したる皇軍男士の墓碑に を語らかに披露したる皇軍男士の墓碑に を語らかに披露したる皇軍男士の墓碑に を語らかに披露すれば、同参議長 でいる。 を語らかに披露すれば、同参議長

され、拓務省案の如きは幾

ソ聯の聯盟加入

俄然立消えか

ソ聯側本國政府の回訓待ち

小國反對氣勢熾烈

種の不便で、煩雑さ、重複さが動立の爲めに實際行政の上に諸 

■根は十二日の職監護会院上ソ職 ルランド自由國代表デ・ヴアレラ デ・ヴアレラ愛蘭首相 ソ聯加盟案をコキ卸す

ホテルの寢室で何が出來る」

に何等相異なる所はな 教經學兵第三院及び第五院、教經一【東京十三日發國通】來る十兵第三十九院及美同第四十二樓、 二四月八二川 才上十二

滿

軍警

慰

大連市民から慰問金

と野高級制官は大連市民の何時に と野高級制官は大連市民の何時に と野高級制官は大連市民の何時に

掃匪に士氣振ふわれらの勇士

跡がある。

記念祝賀會

八日の殿部念日本左部の方法で 八日の殿部念日本左部の方法で 以て市内各壁桜、寛公衛、會武そ 以て市内各壁桜、寛公衛、會武そ の他の罷聴盤へ通牒を養した の他の罷聴盤へ通牒を養した

日

五日宮廷府に於て

事さなつた

記念就質午養會を開く

大連市の祝意

は日道議定書類印成立第二周年記憶報の大き日に能るので、腕がの滿洲國公常日に能るので、腕がの滿洲國公常日に常るので、腕がの滿洲國公常日に能るので、腕がの滿洲國公常の「大き」といる。

第一回軍旗親授式

施宗遇を承認する事に經新反對し を以てソ戦政府の職盟加入に特権 の職盟加入問題に置及し大層の故

て秘密に販援ふべきてない、会は「鑑する事が先決問題であると述べ神に販提はるべきでホテルの概率」る如き権利を各國民に對しても承少継統所の職點加入業の如き公際」も同國務所が米國市民に評可した 通常慣行を無視し乃至一般原則

中等級校長を招乗しその設立に於いては十三日本職に大逃

鐵鋼冶金講演會

十月七日大連を皮切りに

秋の気が

フドス (前菱三)菱川大

貨業

生徒募集

大連西廣場映樂館様(創立大正十二年)

以後各地にて開催

日本緩緩が高く 電路和製鋼所計ら を見が興げら だ、十月七日よ

◇定

明十五日

依り乍勝手臨時休業させて頂きます

日は午後六時よ

り増築工事の都合に

の町速浪

日に付乍勝手休業仕候

次び浦洲治金機館で られ久保田常三氏が副委員長、そのでは、11二十日途の二週 では長谷川縣線氏が空行委員ので解析することになっ では長谷川縣線氏が空行委員長に ては長谷川縣線氏が空行委員長に を責には上島慶属氏外三名、そのでは 大金貨 準備に世報されて居るが、かく各ののでは、などましまりは 他の地では本窓跡、無軽炭癜、新の地では本窓跡、無軽炭癜、新の地では本窓跡をよりも同様委員 には 大金貨 準備に世報されて居るが、かく各ののでは、などましまり。 北線に接じ北線南北東に接いては国内以上連いる大は国内以上連いる大は国内以上連いる大はは流水 三氏が歌奏真

服

征服

岩山が立版つた神

綿糸弱保合 投げご新規質で相當手合せな糸、大阪三品類保合な入れ當 麻袋保合

用品

玉澤。運動

金滿ラツキーボー

ル發賣元

東玉澤大連支店

大速市連鎖街

店賣販るな重地各 (同不位順) 文 動

店(新 店(撫 店(齊々哈爾) 店(四 平 京京 街順天天

妙譜を輕視しては駄目だ。陸軍統の區別のみを偏重して渾融の び、拓務省案さいふ 

(版內市) (二)

社會的看點

機關問題の

社

說

衆全般の休成に闘す

こと極深な浸潤力を有する。大い。近時の社會的風潮は官僚間 歌た下げた ・ 飲た下げた

内以行十五

シュアワーの依

観のラ

◆職業に時々響腦の整理をやらせの人あり。

引際小戻し

め置く事、滿人にも聞分無速度

後場市況子

市場

電報

ば便利かも知

【廣選特體十三日聚】 編楽都市計 を設定した。これがため 本所山間技師は十三日政北道殿に 本所山間技師は十三日政北道殿に と十五日午前九時よ山隙食する編 し十五日午前九時よ山隙食する編 し、一五日午前九時よ山隙食する編 羅津都市計畫 十五日發表

◆解釈日本糖飲組場にて寛和の乗 はなする者だが、最近特に不快 降なする者だが、最近特に不快 降なする者だが、最近特に不快 降なする者だが、最近特に不快 の人力車が、電車が飲取するさ

◆補電は戦地を調 局は類らく他に

位に起始するや、ごうも満人連する答が数を見受く、彼等は正った人打さりも消人連

足の踏み場に迷ふ

◆車内吊皮の文句

電鈸へ

內認可 鋼管會社設立 に機構な速虚なく突き出してゐるが、質に迷惑主極だ、降車日れは日本権だけのやうに見受け

低落

東京 引寄値値 佐値値

總裁は關東廳內務局長

大連保導聯盟成案

本線型の目的達成上必要と認む て決定が見、年内には数量の目的達成上必要と認む て決定が見、年内には数量を影響の目的達成上必要と認む て決定が見、年内には数量を影響の目的達成上必要と認む て決定が見、年内には数量を表現する。 目下の所校長間の異つた意見も

訪日滿米記者團

滿洲視察日程

月五日奉

高 出來不申 出來不申

Joy of

世界各國酒類

食料品

西広場中央館二階 東京樹科医学士 1据 内 宗 電話22990告

the Tasto

海道名產 高級鮭 鐵花、 燻製 荷 しそ味噌 五五 四.00位

一.0五

中央国旗信 大連 電八四三七番 日本 各地名産 和服裁終 裁縫こ 珍 新屋和服裁縫店

特二月月

屋間旗

十月一節

何千枚デモ揃了店

交通文化の第一先駆 15 大連自動車運轉手養成所 酒學生)他に熱練者

大連自動車運轉手養成 計大連自動車株式會社

三 漢蒙第一の教育機関

一、最終ノ所持人 偶窓章 特技・自立・第3を提出する。 持護書・超出スへシ若シ右期日定 共職書・超出スへシ若シ右期日定 工属出及を提出するササルニ於テ の有力を力用する。 の一、最終ノ所持人 偶窓章 での一、最終ノ所持人 偶窓章

大連市越後町(若狭町角)電六七五〇 見科醫院

はら、牡丹・芍菜・小盆栽 秋の大竹葉 長 瀬川瀬川 和 植物園

等 第六〇五三號倉衙 理市同仁領十六番地 里 東立人 厲 憲

章

一構造にして殊に滿洲の如き寒き風土に適す

数棟新築中 御採用の祭を 動り目下局宅 依る「ブロッ

式 保 溫 建築

酒 酒井式は斯界の 井

米國建築工學士酒井祐之助氏の發明に

第六聯隊記念碑

本選組防空演者に関し防空園

株は著原間官を随へ十二日午前八

三毛司令官

大な寒戦記念

演習迫る 本溪湖防空

學生靑訓生聯合

壯烈な記念演習

大刀會匪襲來記念日

П

務所長、久留島在鄉軍人分會長外衛所長、久留島在鄉軍人分會長外

都空を護る

## 本大日 都市對抗大會

君國につくさん

藤井中尉壯烈な戦死

株に満郷總裁の十五貨郷製像株盃

「職し橋夫なして起たしむる底のも」 これるが職并中島戦死奮時の戦波ないに然

る舞中脚

鍛錬小學校講堂において執行さー◆…即ち八月以來法庫縣下第八區の告別式は十四日午後一時半よ一のがある

甘珠爾廟會始まる

合國商人群で大混

【テチハル】八日の柳本峰り初めた秋雨は塵(として十一日に至るまで丸四日間降りつとけ響古路の秋は冬へ向つて脇足遊車だ、敷日前まで二十數度の娥曇鉱に踏み踏った水脈は三米酸はも腰燃十度内外まつてぬた水酸はも腰燃十度内外まつてぬた水酸はも腰燃十度内外まつてな近しの磁を加強に上地車だ、敷日がよくとことを近しの磁を加強に 抱かせて

されたが、同時に甘珠爾原の秋のは會も開かれ、の著男器女に埋まり、一方蔵市に賢珠剛の秋のは會も開かれ、

人防空演習を實施

七の兩日

金州の祝賀會

一時歸被號鄉所に建り伝堂社長、小朋 ・ 大狐山探順所に建さ十 ・ 大狐山探順所に建さ十 ・ 大狐山探順所に建さ十 ・ 大狐山探順所に建さ十 ・ 大狐山探順所に建さ十 ・ 大狐山探順所に建さ十 ・ 大狐山探順所に建され

斯の健全な身態の養成さ事務能率 郷態のため九月下旬再開の鎌定で に遭つて延期された鐵路總局の各

運動會開催 宿公署、領事館前には膨脱門、西大部には解極を赴て飛行機は絶え ・本族の上空を飛舞し宣傳ビラル 一般和して景線を添へる事になつて 居るから市中はたど感激と昂然の チチハ

ルの事

論、発日本なあげて様々の

錦州市民をあげ

四日に亘る大行事

承認と事變兩記念日

| 病兵な診し日浦学生代表者からの英麗な慰め輸送病院収容中の傷 Lb. 係各機関の

營口の催し 

策を協議

本醫師館 用 渡邊房 古著 四六甲▼淀積三四

部ち事機要生の時類には大戦な合 後の結束を励め此處に野気を能す こさになつてゐるが悪に後の十時

催し杉原本部隊長の訓示に次いで際本部隊管報室で居留民大会を開

常民大会な関

殿に発市民三十杯間の默喩を行ふ

學校の學級增加

年野球戦

旅順に興味ある催し

内對抗で

支那現代著名

【奉大】奉天西塔大街林楽銀行で

入體 7

八九學級程度

撫順鞍山間

定通り開始

本位。住宅設計圖

松平英明·本間五郎共著學四六件三四八十二

鐵塔工事順調に進捗

路局對抗の

一方鏡市に豪込んだ各國際人の概を交へて大混雑を至して頭頭の秋の波會も開かれ、六町四方の大伽藍は一千數百を古の銭市、甘珠爾廟會は恒例により去る九日(陰曆八月

より利出する概然無にのみ適用する事さなつた無輪を指した。 大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権大臣、財活会権、国東軍司政、大会、大きして貢献に即せず、公平を表して貢献に即せず、公平を表したして貢献に即せず、公平を表して可敬に即せず、公平を表して可敬に即せず、公平を表して可敬に対して財政を表した。

在滿機構問題で

關東廳職員大會

刊新最 內·容·見·本灣 學園 三門八十四 學園 三門八十四 學園 三門八十四 學園 三門八十四

瓦房店大石橋の決議

反對陳情書提出

在に於てもしばく(早年) を腐し新業費展に一大打撃を楽すものである。又其の取締令施行によつて安東所人の信用上票影響 常に繁雜な手数を要し延いては であり、安東のみを特殊扱にする所 であり、安東のみを特殊扱にする所 であり、安東のみを特殊扱にする所 である。又其の取締令施 行によつて安東新業者は連続執 際下附に際と實際問題さとて非 際下附に際と實施については従 つて全國一齊に實施さるべきで ある る輸入は過去に於いては勿論現その他においても不正手段によっれば死も角闘門或は関東州境

48B723113566 末高大中小角酒鬼起坂清

密輸取締令 安東商議遂に起っ

もの、即ち業務上の通失致死と 一方遺離船長山崎部三郎氏の資 一方遺離船長山崎部三郎氏の資

日)より開市

した。 は放郷の兩親に余の死な はな郷の兩親に余の死な になり 言った儘武人らしい潔し苦痛の色しなく「闘く

「脳く 九分登列車で放城に向い総しき動 社の途に就くさ | 機械に於て告別式も行後大時四十 | 機械に於て告別式も行後大時四十 | の資料は十四日午後一時半より小 | 「地つて土氣な機動において懸急手を促して大張倫闘において 部下は中場により、部下は中場により、部下は中場に タリ打酸れたるも男の起ち降力を 無果敢の中島も急所の痛手にパッ 郡眞一文字に貫通統師を貫はせ楽師造したるさき敵戦刑率中尉の版 ◇・四に送

である) 第4年 である。 第4年 である。 第4年 である事であらう ( 寫真は出動直面の配念寫真にして最後のものである。 第4年 を表現の記念寫真にして最後のものである。 第4年 である。 第4年 である をまる を

悲しき凱旋

100 (安東) 八月三十一月百五十三名
の (安東) 八月三十一月日五十三名
の (安東) 八月三十一月日五十三日 (安東) 八月三十一月日五十三日 (安東) 日日五十三日 (安東) 八月三十一月日 (安東) 八月三十一月日 (安東) 日日 (安東) 八月三十一月日 (安東) 日日 (安東) 日

和 水應澤方谷塚 川野崎 高 清佐瀬大中大坂深新川 路 清佐瀬大中大坂深新川 松崎岡村甌地井塚井戸徳

本のでは、 なのには、 なの見分け方の一型のでは、 なのの見分け方の細歌です。 での見分け方の細歌です。 での見分け方の細歌です。 での見分け方の細歌です。 での見分け方の細歌です。 で見分け方の細歌です。 で見かが分ろる。 で見かが分ろる。 で見かがあるかが分る。 で見かがあるかがあるかが分る。 で見かがあるかがある。 で見かがあるかがある。 で見かがあるかがある。 で見かがある。 で見がはよいか、外国ので見かが、 がいかがみる。 で見がはよいか、外国ので見がはよいが、 がいが、 がい

するものさ見られて居る の犯罪の有無については近くか

會社から弔慰金贈與

大安丸の溺死者 七十八體を發見

賽祀らん大神羅

安職校歴の役隷信服に成るものである、右線座祭の歌は次の如く 今日の祭りの服ひを 一、國の榮の御社さ 代々木の森の神剣雅 で記らん今日の日ないで諸共に祝ふなり

を志し士官學校受験の 鎌目の出身にして効に 非中尉は山口縣阿武郡

口 義

雄

平込四五次 第二八六 ▼四六判四六〇頁 ▼定價 二円 ▼途科四十二段 九七〇 學

風地内の満人併優に対 問題も日下間果朧さ満 が近れて折衡中である

石崎奉天公費係主任談

を して苦力に化けた潜伏原戦略を 全 (ことを連捕したが、右は戦名老熊 子を稱し願首天徳北國の陛下に加 が、右は戦名老熊

が を際値すべく財下場像中、頭白い を際値すべく財下場像中、頭白い を際値すべく財下場像中、頭白い を際値すべく財下場像中、頭白い をできまり、

成なきえた支那駅勝家の機座が揺って一派ごころの使作ばかりて、 電気が選系氏の如き大家を始めずべ て一派ごころの使作ばかりて、 画のから、 学院、 学院、 学館、 では王一亭氏、 学部で でいます。 ではまれる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではななな。 ではなな。 ではななな。 ではなな。 ではななな。 でなな。 でななな。 でな 

機工で二十三日に遊成式を襲行。 二十六萬圓の鎌草で新築甲の流

話替常

り、各地の勢に者の総談な職権な 大会を標集して自ら其の機理され 大会を標集して自ら其の機理され 大会を標集して自ら其の機理され 渡邊

| 教急法の渡邊か渡邊の救急法の渡邊か渡邊の救急法

房書を醫の繰言

感染の径路は悪見のフ

職に恐ろとい大流行を見せてるま

日 や焼機・ はなては他家の子供に悪歌をかけるやうになるのです。 から無難ださて齢弱を受しなかったさて、この繊維はひざく氣管ですから、性の親にちももつさものですから、性の親にちももつさも

まで丈夫だった整質が、この解滅 によつて一壁して関頻質になる使っ もしばく し見るさころです。です

です。入歌で戦人させるミナリ です。入歌で戦人させるミナリ です。入歌を戦闘はこしては喉をする子 はと避けせないこと、若し家族中 ではっない。 ない、これ、おし家族中 は、これ、おしては喉をする子

一八八九年に業

数かれてゐる

八九年に遡つて

だて、一年末端の乳兒なご中秋

以重

て日光浴をさせ、壁がひごければて日光浴をさせ、壁がひごければ

のは百日

です。熱が無ければ日中は空氣のなり最づつ度々興へることが形覚

された、本の表紙にはトルス

イの秘書イワノフの筆で、

夏から流行ってるた百

幼稚園見や小學校下級生間に

親御さんの心得

二十百二萬一第

ラ

ラ

唉

園

く肺炎を佛数するので

充分に

家庭の處置さ

「隨想錄」評註

トルスト

んで重ぐ感のために吐

日

天館原因がある通り標神の農辣児麻懢の農緑児にも先天能或ひは後

博士は鹿に臓腑の噂と雌さの様野蛇な武戦の結果を引遭して自説を強調してゐます。が縁人に對して典型的な隧道多症を惹き起すのである。その結果不完全に酸化された有機酸の思子はご完全でないことによるものである。その結果不完全に酸化された有機酸の思

ニア圏科大學のアテエル教授の急見によりますと、彫食が厥憾にからに滅食したり、鬱食したりする婦人が帰避らず絶えないさ

り、女の場合において遊かに大きいさのこさです。

原因があります。先天

れよりひざいもの、影等生さは似いたりないもの、影響はでおいましなもの、からはでおいました。 低能見の上にそいがれる

痩せたい許りに 減食したり絕食したりしませんか もしあったら考へて

年日にイの学を戦へる――マイナをか、各自の初の前に腰かけることを次の一年間で戦へ、やつさ三とないかにはかけることを一年間からりで 育法を能して――たさへは教室にき、常人の若へ及ばざる特殊の教 手のつけられれると思 関端に育てる事は自然心か 被等を叱つたり駆ったり 低能見を育ての

九八

製製家で、赤こ青の縞板様、又 ●この鱠は健康な朱色のマダムの 画家さいふべきであらう。

ロの大家さなつ で・ルノアール

實験のある事であります。液な一人前になるのは既 根氣で数はれの彼等が立 前になるのは既に多くの

へ、性能の中から彼等の興いの智能にふさはしい職者、

の特殊教育

十月九年九和昭

方針次第で立派に一人前になる

第一に叱るな、罵るな

よりも

な地がせるものは無いが、となりが子はご失撃さ深臓さなものは無いが、と

の生學女 お化粧 罷りなら 20

ガ生活運動だの、孔子 新生活運動だの、孔子 ◆但心府京のお話し

代の支那で一番脳つて居るのはモ

あります。モガ のです が手門に届いたの見るさいろく、雪でおして、遠言を書いた手帳が私のとなってろく、雪で

り平素にいる

れ等を作らない し決して不思議

たの (つかん)

斜視は手術で 治りませう れは人情の自然である。この時

しのはい

製外の館俗、奇い変別の

つて居るさ云ひ得

称さかで普通になります町ですがれつきの発展です。そけば監察眼 年現するに最ら海常なる形式ともて 祖先より、遺骸館に其の懦塚な表 傳統を承げ継いで来たも るべさられて」さか知ら 居る形式に依つ 想さなつて現れる

【間】 生後九ヶ月の女見で

雷になまりませうか?又今直の

簡單に治る 術出来ませうか(大連一讀者)

作品は没收 ゴールキーの

出来るものであ

痛に酔へる使の年齢(十四五歳) あものですが、子供が手術の苦

はプロシア至上に亘つて有名 コンを起してゐる。 いが、最近プロシア 無は今に始まった事では ルキーの作品一切な押収 ア警察監局 はれるが、この短輪に於て其んな事に計されない。 新世の種々相な研究するのは、

「臓機能」がクリミヤ学院の一部機能が発き入れたバスカルの

非常時突破e大出版

男も女も日本人は残ら

**後** 原布装喇人 高五十四 大大大大

名士名流擧つて推奨、

驚異の大賣行!

全國書店にあり

0

添大日本遊辯會

講談社(熱語)

村長以上の兵行

水彩 棚屋合公合社

是で國を救ひ 人を救ふ

新刊品亦



とて急廻轉と初めた

けられた者の遠が微淵の天地に狂魔を握き起されと端が保護し得よう。めてゐたヒットラーが、大統領になつたのだ。脈を恋んで徐つてゐる感慨いてゐた殿師獨逸を提げて起ち上り、殿端的存在として世界を恐れして命るの ドン底から、彼楽、不安、傳像に

恐怖する者は誰か?

狂喜する者は誰か?

見よ新世界の彗星

ヒツトラー

の大面目

ナチスの正體、

獨逸及び世界の情勢

えた。愈、世界は彼を中軸と

ヒットラーは大統領にな

辭世

の歌に就

西

田

滿洲女流美術會 第一回展覽會

質い 歌戦を持

こさを考へる

驚くべき大冒險

キャング十月酸にあり、一種繁版 を申に敷除職を基した身の をもまだつ 恐ろしい 大学験 響語 ・大学・を中に敷除職を基した身の

そして病感を無野と能入主義と物質主義と等集主義から数へ! それが大量民会になる、逆なのだ!……

●女は家庭に歸れ!

たものもあらう たものもあらう

●聖船越光之丞閣下日く 起る

全はが年初返にあり、及木販後職系制築の無も立って、一般である。近呼外者はナチスの壊回返出、ヒットラーのがある。近呼外者はナチスの壊回返出、ヒットラーのがある。近呼外者はナチスの壊回返出、ヒットラーのがある。近呼外者はナチスの壊回返出、ヒットラーのがある。近呼外者はナチスの壊回返出、ヒットラーのがある。近呼外者はナチスの壊回返出、ヒットラーをのがある。近呼外者はナチスの壊回逐出、ヒットラーをのがある。近呼外者はナチスの壊回逐出、ヒットラーをのがある。近呼外者はナチスの壊回逐出、ヒットラーをの対象が動物にあると同時にある。た対徐して可なり。

第一使命として三ケ年の刻苦順にる英雄心を集えずれせる一本語はそれな 目覺な同胞・ 高く完成された大



「育兒の之」 「育兒の之」 効 主 のに対きり十月百









どこまでも

伸びょ 藥効に小兒諸 病を極蔼して 一途に健康へ

奇しくもけき

英雄心は爆發する!

●あ」 その大信念!

苦難突破の道開け

1

伸。び

が開かれて以来飛ぎ戦滞不出さい つた有様であつたが今時の食縁は 覧に東洋におけるトツアであり参 加属六十四ケ國赤十字出五十八社 を験ふる一大國際館跡である

字記念切手

ので成は平準地方における図流が目瞼の燧動を受けた概念にあるうち要様された事態を確めたので、十三日球局にあるうち要様された事態を確めたので、十三日球局にあるうち要様された事態を確めたので、十三日球局にあるうち要様された事態を確めたので、十三日

を開始した、なる対害は慌さいふ居民戦労戦及の養送

間諜さなつて斯かる所属に出たものではないかさ想像されてゐる

(錦州特電十三日發) 総州日本領事館警察署が九日午

第十五回國際會議を機に

遞信局も賣捌く

に向って出動した

十三日聴唐山守備隊約三十名現地軍の厳信を冒渡せるものなりまし

で離れ日々無々感謝版や、紫原文 に離れ日々無々感謝版や、紫原文 で離れ日々無々感謝版や、紫原文 の表彰へて彼々等術金が贈られ既に

村上久米太郎様、御見郷州さ上書記した市内山峡町鵬東鵬町峡茂。

知きもので一心不能に 最外に変を削したが感 はに手渡すや名もあか なでしたが感

(日曜金)

株に今回の密輸事件は飛行機を攻 がに利用と新手の密輸方法を執り がに利用と新手の密輸方法を執り

國防上の機密書類

郵政局内で盗見

歌響を得たすして更に十三日午の二潔洋行支配人川田澤二氏(\*\*\*)ご

可法係の取調べた受けり

てゐたかを物語つてをり

名を秘め

て見舞

の盲啞學生

を社本 てじ通

赤心こもる感謝状に添へ

病床の村上氏に

後本此下階の

邦人虐殺事件で

我守備隊現地に出動

は、市像は無税液大連の市像と帰るは、市像は無税液大連の市像と呼ばれてるる成で十割職校のの差を生じてるる成で十割職校のの差を生じてるる成で十割職校のおより推じ、如何に大掛りな手酸の下に莫大に上る不正輸入が行はれ

質石類を巧みに

静感の影響に徹底能メスを搬ふ方 を来す頭大腿行さみなし智で部

新京商業の

ンチ事件

報告待つ滿

しあるさ見られてゐる

飛行機で密輸

内地に現出した寳石の怪相場

へ連に探偵眼集中

十書地先を巡邏中、突走して来派出所動務の水田巡査が春日町三十三日午後十時十五分ごろ逐坂町

自動車に刎らる

大機機が電販された場合には本計 を参うてあるが膨胀報告を得た 告を待つてあるが膨胀報告を得た 告を待つてあるが膨胀報告を得た

かる

## 加増りきつめが人出家の

大連水下警察聖の僚具を懐まして大連水下警察聖の僚具を協すし、

六名の國際ルンベンが保護されてこのほか現在水上署の留置場には

署では家出人財

家庭等よりこれ等透影ルン してゐるが に申出て歌紋館

中等整核、高等裏門整校、大學な

は内地の生活不安から

質加入を勧誘して その他な関連各方

「大阪特電十二日整」大連市紀伊 なる経験の名刺な振動して最近在 阪浦洲関係の有力者を訪問、金銭 を選要する者が出選、යの有力者を訪問、金銭 有力者を騙す なされまずやう確作らお祈り申はあなた様が一日も早く御会快後の御客聽は如何ですか、私達

破損レコ

ードの寄贈に

憤激する憲兵隊

込み織切りの結果組合せ左の如く

和洋

洋莨 洋酒

にんにく

欺

許

漬

六十五銭

• 一六一五壺

廢物慰問

十五日より中央公園前郷テニスコ 満洲糖育協館主催の父流海郷テに来る

### ◇蒙加 ◆蒙加 養殖 養 格 所 大連市內在住者 十月七日午 一前九時

名) 羅送り

(十名)幼兒縣庄 ▼中學生(1)男子百米、四百米、 思觀培参拜號定、千米瑞典式和走 子百米、四百米崛走 子小學兒童 六十米、百米、二百米 作、千五百米 米、四百米

◇申込方法 間以内さす きに競技種

◇申込期日 ◆申込場所 大連市役 氏名明記のこと〉等記載して申込みのこと、日及び住所氏名、年齢、職業(返館にも住所

社報日洲滿 接後

所學務課

新聞順市民に對し同じく三萬個 で難るここを決定した、安東市民 で数の附原地をも包含しそれよく で数の附原地をも包含しそれよく さして八萬田。

関は淅洲國側安東縣當局が建國早る、淅洲國側に對する見郷金三萬 であるのであるが教諭は、 でものであるが教諭は、

リ見舞金を贈ること、なつたもである め右事情を考慮し今回限り滿郷よれにして財政略に過渡してゐるた 直接被害加蒙つた大小工場、は六道溝水源池の低地におけ

義人村上氏を 表彰慰安す 金五十九個八十錢 金五十二個五十六錢 一次調用報社員有志一同 一次第四五十六錢

ータリー・クラブ大速支部で事業の根底に培ひ、すべての職態の上に高側なる道徳標準を開発してあるロ ロータリー・クラブ・ 金五十圓

金二十圓 東都洋高綜合展覽 ■ 大連大黒町福島 「保、保險係一同 「保、保險係一同

金二十 三 三并物產會 此大連 大連跳擊町山本寅之助 大連忠縣塔卿詠歌會 無名者

至上世標たるサーダイス・ア 能行賃を以てロータリアンの は変人村上久米太郎氏の英雄

一さ標古清んだ後で把手を運転 手君に手遊しながら「我歌の腕 前さんなもンだい」さ振り返る さ凝田君、咖ツさした鍵で煙草 を取り出し「矢振りホンモノの か取り出し「矢振りホンモノの 萬全を期して居ます 是非一度御來場を・・

サービスを致したいと考へ宿内のを指とりない。ための一角に聳えさしました、而して皆様に百パーセントのの一角に聳えさしました、殊に楓際都市として大連で女軍十數名を連歸りました、殊に楓際都市として大連で此度第一回先發隊として京阪地方より美くしい垢拔した 拶

夫人か逃行、犬豚に

(質を連行す

廿二日ぶり米・

ので十三日これが肥事関戦を解祭

奉天電話】北陸附近でピ

中の米人が匪賊に拉致された事代は雷時一

ろ十二日挑唆、二十二日目に救出し**得**た

けに直後新聞紙上への提続

控致された米人より脳 見に至らず、慰兵隊 很氏の配下及び滿洲 6成功せで捜査本部

日郷電影房よりの道風に盛し概れ 日郷電影房よりの道風に盛し概れ 大所在を推卸し得たので九月十二 日郷電より日満駅が機脈横四百の 大手所在を推卸し得たので九月十二 大手所在を推卸し得たので九月十二 大手が高いに就兵は大北門外北方

金十四

新京城內西三馬路三問周

交渉に當つた小日向氏及び た誘び出し四百餘名

あい貴方は野椒の爪より私を数あい貴方は野椒の爪より私を数とった。 かいまり おんない ロモーンは 戦ゆる大の如く死に直面もついあり 会している。 をいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 製皮が慰安の方法については 製造が慰安の方法については 数之を承認するに決定、表 計時脫用人婦御



十五日午後九時より開館し、其味覺とデ 十五日午後九時より開館し、其味覺とデビユーに場より腕利を招聘し、最新式のモダン料理店として來る

連市西町

電話〇四三一番

志願者受付 獎學費支給

關係の

お見舞ひ申上げます、勧具されますが御送金して

大連豫選會

俄然

壓倒

的

賣行

9-2

組合せきまる

今回鄉里熊本縣

急

告

座候就では來る十六日左記の通り釈迦會相催度候間何卒御出席被下度此段人連驟着の旨通知に接し候而已ならず當地先輩知友さ一夕の懇談を交へ度學校長各位の新京に於ける臨時總會に出席九兼江鮮満支視祭の途來る九月

歡迎會場

百貨

連鎖街二星洋行

かさ……頼れるも道理こそ。

食料

所役市連大催主 

一萬圓

を1から6までは十五日、12から11まで十七日、56の勝者より11まで十八日にそれん〜単行することに決定の職定することに決定の職定を対別。石田6小寺兄弟7落合吉田8今村、長田9阿部、伊藤10木本、保田7の内5から10までは十九日にそれんりまでは十九日にそれんりまでは十九日にそれんりまでは十九日にそれんり

出熊鎮人字天濟 席本西吉土草 申中中中中中 込學學學學學 檢校校校校校 所長長長長長

福五木古石佐部

田島庭谷崎

藏眼三示定太

店

九月十六日午後六時 會 費 金参園

連

勢町青柳へ電話六七二七ン

更に十 見舞金を贈る 特に滿洲國側市民にも

安東水禍と滿鐵

さた上は夫々個別的に

大連縣前にあるで製物物館では工

店理代認洲清 四五通縣山市連大

共

會商榮

甘井子埠頭見學會

能靈中で本年中に 完成する野で 御駅水震の完備な職者ため施設を 将来の安東後興施設に就いては市 将来の安東後興施設に就いては市

おが来年中に追加鎌算な以て一高順給水計 遺 を 完成する筈で高順給水計 遺 を 完成する筈であるが来年中に追加鎌算な以て一高順給水計 遺 を 完成する筈である

村上久米太郎氏 かってになり、第一院は批升子地 地別・大人一名につう整理費さ をでは、一般を申受く、申込みは 山城町工業博物館に電話(八七 山城町工業博物館に電話(八七 の五)又ははがきにて十四日ま でに

劑

途外 擦用

游光代理店大連市聖護衛四丁目二四大黒屋乗店電話九八七四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本劑

表彰金寄附者芳名

銀有志 北京 大連二中三年

目種業營

ジヘオボラカ

ドルクルク

乘用自動車

ラ

'n

燃呂

業

開

設

エツーンムボッテントビア

乞御來觀

操合自物

動車及

金二個全腦線登沙河美家堡工水煮雄水煮雄 大連關東總首聽學校一生

小計 四百三十八圓五十七錢 千五百九十四圓

四十九銭也 新正 十二日付資表の金十圓三 変商事會社大連支店金物掛一同さ あるは三井物産會社大連支店金物掛一同さ

新車豐富陳列、

日本ゼネラルモータース株式會社 点線 東州總代理店 大連市吉野町八十一番地高 瀬 國・関東州總代理店

:: 

四番)

大連市磐城町五八、南海学

シゲコ 満洲で住は純美さされて大事起る維男の地では、 マる安心して本社へ打電でよ旅費である。 でする安心して本社へ打電でよ旅費である。 でする安心して本社へ打電でよ旅費である。

常盤橋河島ミシン電話六六八四

医院·治療·名薬

狂犬病デステンパー強防

大連家 **畜醫院** 

だかりの着さ又酒を買ってなものかな。時に老爺、何

一音。此の状態を見て 忠

エピス町風河

門札湖戸物へほり込み

新京興運路会場

安

(無比須町電停前) (無比須町電停前) (無路四二四九番 電路四二四九番 電路四二四九番

實印の御用は

印書

不二タイプ原紙 高級等後用品高級等後用品

圖半

簡易

東城あり高州で開場で開場が

少女

牛乳

P. 医院·治療·名薬 A

仕立京吳服卸

十三日より大連新聞き、森神子主演の名書全食祭日本版・本神子主演の名書全食祭日本版・本神子主演の名書全食祭日本版・本神子主演の名書全食祭日本版・本神学・本神学・大連新聞き

女給

女店 員入用二十歳まで面談

派教育

道多忙會員至急募集 該心看護婦會主 整總第一丁目三四六 整總第一丁目三四六

女中

電話式、七六五・五五七十 電話式、七六五・五五七十 電話六十六三十連家内献 五電話六六六三十連家内献 三シン頭御持奪多額用立 ミシン頭御持奪多額用立

派遣

大連市下荻町十五番地(南所隣)

日

邦文 タイピスト等 午前・午後

モミ

通ス五 に良く効御試あれ に良く効御試あれ 三共商會

軟 連四 戦 通 で か い 本 店

蓄音器 修繕は

日滿ラヂオへ

三三一町圏公面市後大(東文文集者は門正県公央門)者九五八四話電

歩進んだ近代的頭腦藥

タイ

满

な野心 るたが、今の四時、菅の町の飯を鑑け 過ぎるさ、窓がドンヨリご盛り、 地域でかけて走る艦のそう 和服

が独られる。金があては、年を老つて窓の五百もあれば生生のないでは、

修事集

四四九九五

債券 金融 簡単作的町一の町一の

强力治淋新藥 建福原正義先生創設

大連西部看護婦會主 大連西部看護婦 派遣 寄宿完備

街の暴風 展山田五十鈴主流 只野凡兒

(N)

道軒 玉 路 (30)

れら正響の黴を思ひ、輪と云ひ又を色無き草木も、此の隅に俗して生色無き草木も、此の隅に俗してするが湯を楽した。イヤ人々はこれの一般に俗して

虚弱な子供、側筋の方にお映め致 天賦の滋養強壯劑です。病弱の人 評初の小松家の「まむし」

電五四三九番

→前田校正月専 校正四月X 光線應用 大連市若狭町(電車向陽門前下)

大田他 大連市機を楽二四九

〇明大小紙の 五洋山間各紙 九行選紙種屋

〇〇五八語電

借九六八七話電

\*婦厚司作業服 スポン 百 日 \*

部商店 定 医 213四二番地

長特 も同じをこはされて をも、質量的で使うし、 したのでで トンボ印鑑 蜻蛉印<sub>小</sub> 國産之王様

赤

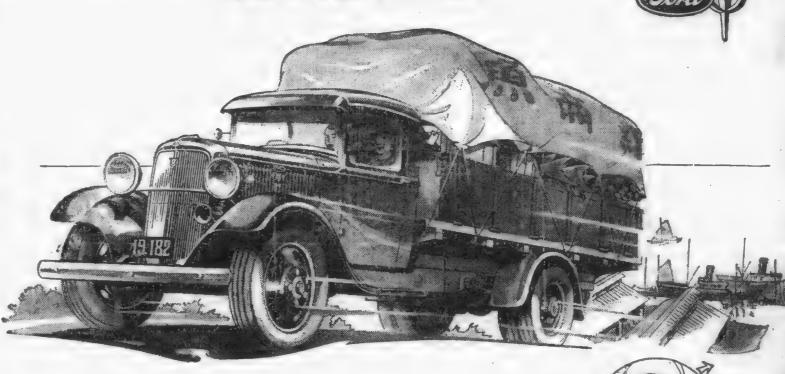
洋

服

店



牽引力はトラクターに等しく 速度は特急列車の如し



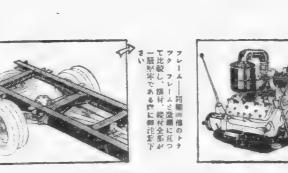
フォード V-8 トラツク

如何なる價格の他車よりも一層快速に走行します

同級の如何なるトラツクよりも一層堅牢で、より多くの重量品を選 搬する事が出來ます

ガソリン、オイルの消費と維持費に於てはフオード會社が之迄に製 作した如何なるトラツクよりも更に経濟的であります

詳細は何卒最寄のフオード特約収費店へ御照會下さい



大特長

職務 日本フォード自動車株式會社 子安



WINDOON A PROPOSITE

0

自然回復を表に表した。百年の一年に苦した。

も飲みよい

扇洋汗

急性消化不良、乳幼兒の下痢 消化不良、乳幼兒の下痢

三百錢一圖五〇

大連五署員の宣誓祈願

在滿機構改善問題に對する内閣の最節が指い時に不利さなるや、國東體官東の反對題動

果臓の腫縁肺炎をはどめを満に淡及し、中年の清減咳組織ぎ以上の敵滅な空氣を纏らせて来たが、十三日は大連をはどめを満に淡及し、中年の清減咳組織ぎ以上の敵滅な空氣を纏らせて来たが、十三日は大連をはどめを満に淡及し、中年の清減咳組織ぎ以上の敵滅な空氣を纏らせて来

あり、今次の運動の根本思想が文

武各々分を守るべしさいふにめるだけに内地の政界に動し

忠靈塔に宣誓祈願

けさ大連五署員五

の評談に乗り間来職事務視然一のため来族中であつた関連

界 木 鈴 人行歌 治代暮 本橋 人婦網 場 武 村 本 人劉印 地澤一冊町園公東市連大 社報日洲崙社會式條所行發

白衣勇士凱旋

十四日午前六時着連

れないのは遺憾でわるさの意見が

西尾參謀長

警察官招聘

民政部警務機關充實

鑛業調査に

も知らないで――) も知らないで――) も知らないで――)

二戦し続けてかかるを訪れたりを記していなの情など、うち悲しいやうなにしまれて、ふみ子はいやうな

富士の裾野の巻粋公司

田事太郎

島政二

(117)

務省に協力し

ころ一杯吹はされた られてゐる

・ 地方まで来て形勢 人民の激怒を買び、

けさ歸任の途に

へませう

(東京特電十三日發) 花術機構吹車等 歌上、之を第二像備金より支出すべしと主にれる、耐して個別が之を可決した後の問題は機構改革製施に 議會の協賛を求むべし はおは現実脱稿の上櫃府に御路詢な奏請す してゐるので、 あるが、橿府が憲法問題に絡んで相當論議を行ふこさの上は治験局において真に首縁並に之れに附続する選集の立家を行ふ既 城するに對し藤井藏相は豫備金支出を違法な、常本に動い支出であって、陸東共他の方廊では急速なる管理を必要

要を主張

#課長は在滿種構改革問題→ 個 「東京十三日發國通」而尾關語

に近づき中央部での打合せし

電鉄版を依頼してね 電鉄版を依頼してね に織で日本内物省に 用を決定することになつた。同氏 での光質方針を樹て 粉料起が振道され内務省と協力採 を関連 新年度歌節 人態巻音委員でもて川人民政部特別

戸より大連総由聯低の途についたので十三日午前九時東京職業

招請修正に

リ氏激怒

軍の新規要求

分の一に削減

大名表教授未廣忠介氏は十 一百月入港はるの人丸で来速したが 方置より昭和製鋼所はどめ滿洲園 でついて源珠恵並びにセメント海楽に でついて源珠恵並びにセメント海楽に

がいいから。総しがり屋のくせいいから。総しがりが絶えてしまつた。

「いいから。総しがり屋のくせいから。総しがり屋のくせいから。総しがり屋のくせいから。総しがり屋のくせいから。総しがり屋のくせいから。

「どこくりて

大藏省の第一回査定

を整理の計上した新規要或は明年の を対象であって所謂地歌時集第 を内内容は第二大神智能表に作ふ をの内容は第二大神智能表に伸ふ を変に表いてゐるもので、

滿鐵重役會議

してねた。

東切、しかも苦心苦闘の涙 を秘めし太事實物語! 大意動!

苦闘の涙

聯盟側大狼狽

これによれば揺りの存在は無いされ無味である、しかしこれでは

の跳ぶ加入間歌し影视の歌歌加入 一覧に無歌欢府さ歌歌の歌歌かに多く でであため十一日の理事會が特 な立てるため十一日の理事會が特

陸軍は萬 なる人事の経験に発手し 遺算なきを期す

を決勝し且つそ

が際頭には浦銀正副機製

除調の 貴院同成會の 折衷案批判

前八時五十分窓に被疑者として

東扇に召喚された。十三日中に上 東高に召喚された。十三日中に上 三土氏が撮滅症を徹事局で五回の 三土氏が撮滅症を徹事局で五回の に収容の響、事こ、に至つたのは

けさ檢事局に召喚

有吉公使歸滬

島田上書開録

のさ見られてゐる

定に繋じて海軍では左の見地より ▲ 入江正太郎氏(満電専務) 剛上 三日午前九時登はさて北行 三日午前九時登はさて北行

) 简上端任

満쒫ハルピン建弘

京歌祭修会師に大き十二月は午後「新京職話」新京職話と映め十一日の新は窓に最後の貼を決め十一日の新

よい関東地取り

の決議

新京關東廳員

整腸の音順で順東層萬歳、三十八路の

で、大然に既に迎らた、職産の機構、口心解に動物と、また、強く際、「そんなにいゝ?」 のここな思から、また、強く際、「そんなにいゝ?」 なるのではあるまいか) 「そんなにいゝ?」 で、 た然に既に迎らた、職産の機構、口心解に解析に呻吟してゐる千葉 「附き合つてもいゝびざい。」 き合たまへよ」 のここな思ふこ 一部既になつたら内閣の前取りの一般もなく、映の駅の駅のの続きん意、者しヒネクリ郷して さ、我さ我心に云ひ門町に取上げ響さんならの福州 切響いちや駄出よン こって来るまで、こって来るまで、こって来るまで、こって来るまで、こって

る他しさが眠さに、かかる夫婦な は一人で驚い郊外のアメートへ続 は一人で驚い郊外のアメートへ続 のだった。

干薬の静戦す 何でもいゝ、職を得なければなら獨立して日を機じて行く為めに、 た合間合間に、ふみ子



講談俱樂部十月號は 講談俱樂部第二附錄 節刻お求め下さい。

けさ辭表を取纏む

により接級級総数忠戦を射すべく まる八日書は大倉を贈さその継念

連名狀作成 鳳凰城署員の

が織5や~~」と願いてゐる。 子供達の何人かはまだ「ソンナ

本廳に送達

| 一個類の獣風は困つたものだる

却々樂がやない。

斯うなるさ、 鹿婦内服子さん

するのが数行を

但し彼らに

ふみ子は 千代 を訪れ

定價六十錢(階) 東京小石川(撮響東京三九三〇)

奉天の式典

ラ十六名、女九名でその 一名で出張所に避難し 一名で出張所に避難し 一名で出張所に避難し

今日の小洋相場(計一)

滿鐵都市對抗野球

一六日より大連て争覇

滿洲國皇帝、鄭總理を派せられ

代表七チ

新京で日滿美術展

秋の運動場で大立廻

米四二(日本開祭野記録)等である 不同宗新記録) 画数投ダン四十

イ二米(日本関係新記録)

オツキサマ

移民事情視察

グリコハ

イクツ

イクツ

一遂に参る

の追撃に

中學を相手に総職さなつたが、これの事業となった既は反って概といい。というは、一世の主に、明確をより出し、明まんと、世中とた、明確をより出し、

間に辿り大連市においてもいれる場合新に補州事態三周年記 事變記念講演

海事審判々決 編十六共同丸 手里 小林に死刑【東京十二日 都列委員長、江原、聖谷、木村 を審判は十三日午前十時より漢 阿波共同丸(一四七七噸)の

東五二七三 振響KKOII四 以大阪東區鐵谷商店 専門の鐵谷 (あのぐ)

村 ………五・五〇より 書 棚………六。五〇より 書 棚………六。五〇より 書 棚を開催へ下さい

ノンカ

書

事部より右毛皮」

皮)参萬枚

枚以上分割

昭和九年九月一日

大巡市







新事大連 電五九二二六電五九二二六

一八の一」 (三一七二六烯隆匠意)

要なことをしかけて来た

名古屋の 日米競技

マト戦産せればなりません
い 戦情の影響と観生から贈の偏を研究
し、戦情の影響と観生から、動情の影響と観生から、ないのますが、本書の手引でヒミックであますが、本書の手引でヒミックであます。 瀬州 日 報 受験の 一般著さは和歌山市片時 別ではる別が 一次では大阪市大土寺である。 第一次には大阪市大土寺である。 第一次には大阪市大土寺である。 第一次には、大阪市大土寺である。 100 に 一般を 100 に 100

!步進の造構

!段値の頃手お



約店でお求め下さい

## 渡邊畵伯來滿す

日 臨な健学調べしく開催される。こ 遠もた、全国の美術版は使山大殿、 力を續げてゐた渡遠最散露僧はこ 波邊最敵、情内梧風、荒水十畝等 力を續げてゐた渡遠最散露僧はこ 波邊最敵、情内梧風、荒水十畝等 日本驚歌代表版大彩二十整般が 1 中本驚歌代表版大彩二十整般が 1 中本驚歌代表版大彩二十整般が 1 中本歌歌代表版大彩二十整般が 1 中本歌歌代表版大彩二十整般が 1 中本歌歌代表版大彩二十整般が 1 中本歌歌代表版大彩二十一一

### 中等學校以 上千三百一名の多數 度採用方針決る

こして一大子月飲郷日給一園六十銭 奉天以北代表会四平街 ◆監督島として歴史、月郷浦郷採用は環館景 奉天以北代表会四平街 ◆監督島 ● 「日本、満多野、佐野、大石

優先權を與へる 不戰區の支那側

人事課當局では語る

塾ョットで死の漂流をつどけるこ 素原南に遭遇し木の葉のやうな小 に長崎十三日登岡通』東支那海で

外人ヨツト長崎到着-



とい六郎十三十年級式與一大特電十三日襲」非常時

時意義できかな日を経つた

ビンの盛儀

時ハルピン郊外

大 ルーホスンダ検

大連神社月次祭 大連神

堀井商店

スは民食の斡旋で料 ストリヤ街から式

デワ階上へ

山城鎭に匪賊團

一女雅子さんは強て福病療養紙氏令嬢 洋橋家二瓶笠

清冽(午前 〇時五五分 干冽(午前 七時〇五分 各地溫度 西の風(晴)時々曇十四 天気予報

市師を襲戦し二ケ所に、戦約五百名が戦闘に

邦人は領事館に避難

齊王日本視察

生徒諸姉に告ぐ

たから御知らせ致します

夭連市駅徳街一丁目七三番地ノー 佐

實玉の抒情調

いさ下め求お上の意識ニ





音をに明く 度美人草の唄 狂亂のモンテ 爽凉に 東:林太郎 渡辺九子郎 經辺光子 10×0

頭痛

街本町通り

(3)

ふ者の親が知れるやう、 親を探して覧いた

A

ては、大假、其方は此處で称つればかりの頃。

とえん

映畵界空前の

名畫週

トンネル」と「咆えろヴオルガ」

本社後援で日活館上映 なつての生んだ巨匠トゥジャンスキー映畫作で、これを映画化するはロ

(可認養便部福三羅)

膳 (224)



南滿

洲電氣株式會社

地特約電氣會社

鹤井 町形人市京東 館本



價格低廉、 特殊器具の考案製作の御依賴に應じ配線設計、照明設計の無料相談並に 和室向、洋室向、家庭用店店用、事務所用、工場用は極めて豐富です!! の御撰定が容易です!! ません 優秀な製作所と特約し、 來ますから御買入れが極めて便現品見本により自由に撰定が出 器具の意匠、品質は多種多様の 中の破損其他意外の費用が要り 場まで配達致しますから、運搬 地支店で御購入が出來、使用現 は極めて低廉であります。尚各 スと合理的販賣組織により價格 優秀な製作所と特約し、大量仕 各種豐富に在庫致しおります 品質優秀!!



英國製高級煙首 十本。二十本。五十本人

課 代 考 選

鍼灸術專門

模範的頭痛藥!

胃脇をこわされ



共進洋行

宅の店



**人連商議の提案** 

二、滿洲員における諸薮の転流理をは、一次、清洲員における諸薮の転流を変すべきものに顕してなる。

得で更に、関東州産苹果は大正 を正しいでは、関東州産業の関 中に包含され、関東州産業の関 中に包含され、関東州産業の関 なる物資機制を目的さするの側 なる物資機制を目的さするの側 はこれでは、関東州産

南支向滿州大豆

新京の聯合總會へ

染織見本市

來月、四五兩日大阪で開催

世界第一位

大連農事も

東亞勸業更生案を否決

五品強

育銀塊 足伽罗分数銀塊 三片层分

東銀塊 Kの部比 ス分子ール 三 第二分子・ 1 小部分子・ 1 小の子・ 1 小の子・

しのはか

市場

北満貨物保険の

三回 元邦天

| (本) | (x) | (x

大阪期米

月月前一部前二部 1月月間400日間400 1月月間400日間400 1月月間400日間400 1月月間400日間400 1月月間400日間400日 1月月間400日間400日

擔保割增金引上

當分消極方針持續

決定せの有機である

るであらうさいつて悲鳴を揚げて

問

ミ満鐵

會提出の大連跳送線を受けたの如く 吹転間野 職職してかりその成行は注

理由 満洲における 熊郡の代

**秘物同業主催** 

大事がか歌歌を管内大沙沙に二百七 語る
 に続可电談中であるが同歌田歌を開いた。
 に続可电談中であるが同歌田歌を開いた。
 に続可电談中であるが同歌田歌を開いた。
 に続可电談中であるが同歌田歌を開いた。
 に続可电談中であるが同歌田歌を開いた。
 に表です。
 に変がしたのであるが、出来ない。 さう巨類の画像をしいて数次交渉したのであるが、出来ない。 さう巨類の画像をしてまて大沙河の側面を急ぐほど カの変しなく折合がつかない以 ま中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなく、取 と中止するよりにかばなり、取 と中止するよりにかばなり、取 と中止するよりにかばなり、取 と中止するよりにかばなり、取 と中止するよりにかばなり、取 と中止するよりにかばなり、取 と中止するよりにかばなり、取 と中止するというにない。

鹽田計畫を放棄

賠償金交渉が纏らず

當分現狀を維持 東拓、大沙河の

エスカヤ・ジーズニに依れば、か 下の傷みが接上つた、即ち近春が 下の傷みが接上つた、即ち近春が

本 に更生を期する燃口紡績會社は日 を入低: 格の 【管口十三日最同通】頻総紡縦と を入低: 格の 【管口十三日最同通】頻総紡縦と 機近く到着 營口紡績の新

庶民金融機關の

山下汽

・技術家の派遣となれて居らぬためれて居らぬため

全朝の定期は大豆は輸出筋質に奥 地筋質し効かず近期は強調を辿り 地筋質し効かず近期は強調を辿り が示し高粱は奥地質ひに昂騰を告 げた

四九〇

三品は各限二、三冊安之州落し當 市に氣迷の閑散 館内 約定期 値 段 個数 館内 約定期 値 段 個数 間 十二月成二〇四五 二〇 同 十二月成二〇四五 二〇

◆定期前場(銀建)

柄前邊等前邊引東京株式

神戸期米 神戸期米 東京期米 東京期米

更に四隻

充實が必要

古田鮮銀支店長談

大計の機調養に輸送 及び性臓激素を関してあると、 大力に触消養に輸放 及び性臓激素を関してある。 海洲海陸連送が低か か、各線軸は内地及び感謝におけて ・海洲海陸連送が低か か、各線軸は内地及び感謝におけて ・大七五トン)平南 除名に上る緑紅であると

2

トの需要

本大 電信 (2000 年) 1 (2000 E) 1 (20

の注文を受し近く到着するが更

おいて職権の総裁支店長会議に出 が、金利生活者を脅かすこさに と た時中難はさにて帰依、左の通り たり、健全な属民の置著心にも なり、健全な属民の置著心にも なり、健全な属民の置著心にも なり、健全な属民の置著心にも なり、健全な属民の置著心にも なり、健全な属民の置著心にも なり を したでは社會政策上からみ は か、金利生活者を 脅かすこさに と なり、健全な属民の置著心にも と なり、健全な属民の置著心にも と なりを できなってくは社會政策上からみ に し など なり、 金利 と できて は は かい な の 事務を関りたいさいふ目的か ち 胃 いことと言いる目的か た 胃 いことと言いる目的か た 胃 いことと言い と し か ま し か 七時中継はさにて帰低、たの通りおいて開催の継載支店長餐舗に出おいて開催の継載支店長餐舗に出お田銭銀大連支店支配人は東京に 語が古時中春

新豆出廻り

を新坂にさうした。 を新坂にさうした。 を新坂にさった。 の新坂にさった。 の新坂にさった。 の新坂にさった。 の新坂にさった。 行さらての業 大速取別所特産市場は地域を係渡し、 変に満洲中 に入りもの。如く。これがトッ に立てあるが、製力方面 を拓が二十五年 の概号を縦げてゐるが、製地方面 の根号を縦げてゐるが、製地方面 にあつては底々本年度特隆出週期 に入りもの。如く。これがトッ 品質概ね惡い

大連八月中

常な職業に野じまれる。 常な職業に野じまれる。 では、「おいま」という。

水越株式店

**美國 美國 美國 美國 美國 美國** 

鈔

◇定

を付 高値 安値 大引 と 期 (単位に)

高数回電費(二個) 元が八十二次分型網育回電費(金属性) 二元個40 同上海電費(同) 二元例40 同一費(銀百個) 九週90 日平向電費(同) 二三個0 日平向電費(同) 二三個0

◆現 物(単位級) 時 111120 125至 1112位 十 時 111120 125至 1112位 十 時 111120 125至 1112位 十 時 111120 125至 1112位

**創門對** 

104,00 104,10

天

金牌斯現物

天

を示す 记(離北部

を吸へるさいはれたからだ、日本の農村が一群に気部を貼けて 本の農村が一群に気部を貼けて 生命総を張る以外にこの高州科 生命総で表る以外にこの高州科 疑ふ絵地がない

民事業のほ 情報のではないかさみられる質が、 りかも大輪側の複選率を控へ 人氣取り的のインフレ強化が 行はれるのではないかさみら れ▲買方は期待とてゐるが米 臓市場が一向に冴えないので 動機待ちに保合ふ外ない 動機待ちに保合ふ外ない 動機等ちに保合ふ外ない のではないかさみら まず新東日屋共三、 四個方安、大阪定期も諸様二 三個東三級 本情市も新豆砂 かりあげ場と、大阪定期も諸様二 このではないかさみら は、大阪定期も諸様二 三個東三級 本情形も初落の状 るのではないかさみら は、大阪定期も諸様二 三個東三級 本情形も初落ので がりあげ場と、特別であるが表 ののではないかさみら は、大阪に期も諸様二 と明常にい このではないかさみら は、大阪に期も諸様二 と明常のではないかさみら は、大阪に期も高様二

十パーセント

と(単位地へ印

講習會

况(十三日)

豆強

◆現物前場(

調

资联·引中寄

一二元二六

希切河三埠広西市運大 巻0-四五記書

新東日産 機落 ・ 地 株 新 安 値 ・ 地 株 新 安 値 ・ 地 株 新 安 値 ・ 地 株 新 安 値 ・ 地 株 新 安 値 ・ 地 株 新 安 値 ・ 地 本 で 側 九 十 段 変、 ・ 地 新 工 側 八 十 段 変、 東 早 短 別 引 一 回 数、 日 座 任 四 加 十 2 と で 寄 り 引 一 回 ま か ま で ま か ま で か ま



西公園町春日小学校前 婦慢 人人性語病 入院隨時 X線完備

市迪夫

江庄锡馬

特

井上 等 新五二六〇番 汉 尿 器 病 機 器 病 生殖器障碍

崩れの極そこ、「辛抱に金」である四面整軟相場投げ、投資指針毎月三回一の日餐行りが相場ちやない。▲「矢も植らたまらぬそこを踏ばれよ身を捨て、まらぬそこを踏ばれよりを踏ばれよりを踏ばれる場合である四面整軟相場投げ、というでは、一日、日本の極そこ、「辛抱に金」である四面整軟相場投げ、投資指針毎月三回一の日餐行り、投資指針毎月三回一の日餐行り、大きない。 「辛抱は金」である四面整新相場投げる四面整新相場投げる四面整新相場投げまり、●勝敗は最後 G

糸

射 越

6

株の知識 は資投 式 るあて法殖利の的理合

大連若狹町 二(西通入口) 医学博士

6

**小電話六五六五曲** 日報(廣告部)電話四四九一番 肺門淋巴腺炎及费高亦良呼吸器及消化器慢性病

規約者所入用の方は 大約者所入用の方は **部本西阅** 南城戸汪阪大 部 参 五四五七

福權福京京景

一四一町田龍

上海標金

場馬

松尾商品 呈贈料無 資本主義

積極派 は、いつれは流

空氣は二派に分れ

同題に波及するのだから先手なー

求めた上十四日の閣議に掛ける段取りさなつたわけである

Œ

その派皇師所東が政際が確負しし、 第12次で事業資本家の騰適さなり は、第12次の職員となり

観じ本ルば電熱にして必至の成行機が本ルば電熱にして必至の成行

强権で回避する必要がない課だ ルジョア陣帯は今のさろ軍部の 洲帯髪であるさいへるから、ア

【新京館話】佐藤、紫藤原大使は

東郷を減めために却て好都合き出空前のこさだ人とから投粉省、開

佐藤齋藤大使 新京に於ける

(職)成長前、伸出総献原第二部長さ協士した総数政府と陸戦さの意見略一致する。 本流機構の吹草につき湾田書記官長は電歌において十二日午後三時より五時迄。

に 京料池代理等米率様々打合せの

は急速に柔暖

「事夫電話」菱川軍市会員は 一覧、土肥原特殊計画は、関市域、 で、土肥原特殊計画は、関市域、 関市域、

是官が軍司令官表

殿内の沸騰を尻限

た▲悠揚道らの此

菱刈軍令司官

中等學校

官を原則に武官兼任を許す

事務局總裁は文

さいふのであり、

してこれが野策を講じて聞

川平助中特、第十師順段は川美次中将が適任者さい

はれてゐる【寫真は小磯師園長】

寄する『機構』

滿鐵飽迄靜觀態度

本問題に對する浦鎌重

在旅館署員の有志大会は十二日午 分談館 後七時四十分より第一小製板に於 で開催、館する物八百餘名に建し 選上左右には長さ一丈四尺の白布 ・ 選級解かに ・ 本

主大なるものにして な問題は帝國對

べく確信【東京十三日登園通】岡田首相は一

加務案防護

辭表を取纏め

「決死」の覺悟

署長奉天會議

荒木真夫婦大粋が有力視されてゐる、

設置される被代の影論事物は概要に対し法事。同ては武道を以つて之に皆てる意識だがその場合大粋観さしる総費は漫論や支出を以つてする事(一)改革記し、れ等の手織さな気子し本年中に覚難せしむる事、融

若も甲物級より経動すること、なれば強五陣が最小機関は中物、第一師隊長柳

宣言·決議

られてゐる

在旅官署員有志大會

順金支出を以つてする事(一)吹草製はこれ等の手織さを送すら本年中に電館でもむる事、而らて在満かに各種の手織きを執つて質胞する事(一)動機を使つて繊維局において電網を継定艦所御路側の手なつた(一)同製は醗騰沢定の上は製の内容の重大性に鑑み上巻動飛を健ぐ事(一)同製は可及的速かに各種の重要性に鑑みこれが電船の方法にはき球形で突然らに結果大幅次の如く手縅きを執る事とては同窓の重要性に鑑みこれが電船の方法にはき球形で突然らに結果大幅次の如く手縅きを執る事と「東京十三日登園通」鉄所の在渦機構吹草繁沢家は十四日の酸器に可鑑沢窓を見る事になつたが修覧。

大の改革案によれば實 では變化はないが、滿 には變化はないが、滿 には變化はないが、滿 には難してるなが、滿 な

H

流級のこの意見を提出して附る。

古 家天響風か振動省東

各大臣に

を集めて右報告をならた

務案の実施な体験する電変を各大三三日午後二時大連助政警に参集指

令傳授山本少將に訓

十八日首相より

れない一されたし

で別に議録に関する命令系統をご

が 上た すべしさ 計画 は 不穏 當 であり、 は 不穏 當 であり、 且 つ は 不穏 當 であり、 且 つ は 不穏 當 であり、 且 つ と して 関 と に 公表 で は から 立案 と して 関 と いっと は から 立案 と して 関 と いっと は から 立案 と して 関 と いっと は から 立案 と いっと は から こ と いっと に から こ に

最終解決案成る

役團および社員會の態度が漸く注意されるに至つた在漸政治機構改革問題の進展に伴ひ、漸鐵との關係も明瞭となり、

生することは豫想されため吹和繋が窓に徹底になったが満勝である以上、何らかのが満勝である以上、何らかのが満勝である以上、何らかのが満勝である以上、何らかの



幾ら飲ん

T

も消入間に大なる感動を異へ

三土氏起訴理由

事件處理の完璧を期す

一种農短期钼獨學

必ず判任官はな

獨學顯の機は今天地正に清凉

検察當局の見解

る、飲む程に呷る程に従る品であるものにパイカル酒がわ

大省公署總移総長に… 省公署總移廠設に……低人・い奈良縣知事から前の日奉 IN 石、酸の織めも 醉はぬ酒豪 脱意研究中である。

大氏

つのか

提供を受けてゐるが同比はこの動潮症の意味において三百株の

| 一般の時に中級像、飲べ 地方長官の経験が深い

對滿事務局初代總

適任、小磯中

かっ

早くも月旦に上る人

の人には

は、関語を表示の特別がある。 総記費を持して居るが、一種日に 関かれるなぶの後別の製館に於て 関かれるなぶので手がかりがなく たてぬないので手がかりがなく お局現状の静觀主義か ら一歩も踏み出すこと は電量量が悪し返されるものさ をあないので手がかりがなく おしてるないので手がかりがなく も依然さ

ので民政部大臣でわり、 である威武毅氏の信任も厚い

定めら地方制度の政権期には、機意研究中であるさいふから 政の解新に がないでは自然であるから低 感激だが、飲んで酵うたことくなるさいふのか久米園長の はあるまい。 こから温酸川郎、飲め

て三土前衛州起訴に関し動作就表本日午後一時最内鈴木侍徒長を郷本日午後一時最内鈴木侍徒長を郷

教授指導

三土氏の談

少の道は、先づ判任官になる事である。 功の道は、先づ判任官になる事である。

日發興通》三土前數相

【東京十三日發順通】小原法相は

刺許執奏手續

米他人のモデルにでもしたら

ないさわる。(郷天)

米職長は天界の人でないだけ

せる所なるに導致は全く之に反 と中央の状勢は日々非なるた見 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

東イ東・国の大計を速かに樹立 在りて帝國の大計を速かに樹立 と日満南國の國勢伸張に伴び極 東平和の確立を煮ぶものなり 東平和の確立を煮ぶものなり 東の確立を煮ぶものなり を観送支持し在満園胞は景より

心境を譲る

は三四ヶ月、遅くも一年の獨學でキット普通文目・裁判所書記・警部・看守・看守・看守・看守・看守・看守・を一年の獨學でキッ

まで指揮

官吏等各種判任官にな

この重要を割り流でた三出氏に は様で其の供達を誇嫌さして組 は様で其の供達を誇嫌さして組 は様で其の供達を誇嫌さして組 は様で其の供達を誇嫌さして組

決議

に學び先づ判任官になられよ、必ず成功や入學の絕好機! 諸君は即刻本講義

\*人學者は®初志貫徹

心得がある

無暗に騒ぐものか 岡田兼攝拓相談

十三日拓教首が郎と食見後左の血 ・ 18個大臣さらて決めるつも 自分は十四日の階談で拓松さし 自分は十四日の階談で拓松さし で拓務省の意見を披調するけれ で拓務省の意見を披調するけれ で拓勝省の意見を披調するけれ で拓勝省の意見を披調するけれ で拓勝省の意見を披調するけれ で拓勝省 チャールス氏

第同十三日午後四時二十9氏(瀟漫副總裁)杉本

▲波邊中駅・・・<開東軍尽勝部長)

→ 1三日午後入港大連丸にて水連 本待島又一氏(山東倉庫株式會社 事務)同上 本村田郷廣氏(本社々長)十三日 金州社復 ●断京へ●断京へ●断京へ

各種試験制度確立の途上にある。この

本機は其の威力を

特典提供

員募集

等(其の他内容見) 及相談部利用 (實地指

提供的容見

先づり今直ぐ見本を請求あれ!!

各見本中には 海見本中には 海里別任官を百銭施突破 本議義の所 海里別任官を百銭施突破 

第無代念呈 カキで申込次講義妹よる研究法 一讀あれ。八講義録は改功傳書給書

學

東京市下谷區上 野櫻木町

必率的に本国の資本主義優勝に政治能 師行動に多大の期待を繋いてるた むべく、その陣懸に肉郷する一貫

在東京

本 共に事業資本の融通に依るこけつ を実に事業資本の融通に依るこけつ を開放し、更然に変のインフレゼ

版の出来ることで、勝つて機械が対応を使じて 関れば諸州の経済が対応を使じて 関の出来ることで、勝つて機械が 自己の機敗

方策な際製する現内 に、花浦・瞬の 海運問題經過 政府會商に移行

八田浦郷部継郷は十三日午後突如不守を開東軍よりの揺電に接らて午後四時二十分登列車にて大連要新で大連要が 見後日本御願係各方面を懸訪、正 ける蜘蛛拳の揺ぶに躍んだ際し、午後六時ヤマトホテルに於 の午発食に出席、午後三時大橋外午ヤマトホテルの軍、大使館北艦 八田豐副總裁

土肥原少將熱河へ ▲機構問題に何うならう。

を歌古王族動物所の第に十四日 十六七の順日熱河に於て陳鑑され 1年の第1年が新地の第に十四日

都での間に線像が成立したさ戦後

期間中に協定を成立させ

本秋長方に端眺であるに揃らす、

音楽さいひ、拓務省案さいふ

治論へ、政治論から権限事事の

とて居るやうに見える。併して 系統内の生活回題な機能せんさ

れは決して推理ないこさではな

等い合ふこさに仮つて、罪乙所情勢にある。互ひに他の権限を

### ソ聯の聯盟加入 然立消えか ソ聯側本國政府の回訓待ち 小國反對氣勢熾烈

権起さなつてるるから肝悪り役、 ちの原則に能反して居り瑞西、ア 一二日後回通『眺壁』 此様語版に動じてフランスは熱心 が定議会見で表明してあるほか宗 にまかん 一方パルツー外根の内示でソ戦が 一部代表間には探謝表示を接触を解されたの意見さへあるが登職に関係をよう せんしたるソ戦外が入 れて探謝形式にこだりつてあるじ ずることにでもなればソ戦政府が したたるソ戦外が入 れて探謝形式にこだりつてあるじ ずることにでもなればソ戦政府が したたるソ戦外が入 れて探謝形式にこだりつてあるじ ずることにでもなればソ戦政府が こことにある歌がが 戦上の見地からも反對論語機需要く 右とことにでもなればソ戦政府が こことにあるほか かいまり 一方パルツー外根の内示でソ戦が 一部代表間には探謝表示主接触手 ていた ことになった。 こことにでもなればソ戦政府が こことにでもなればソ戦政府が こことをしているというとは、大阪によっているというとは、大阪によった。 こことになった。 ここと 

スイス、アルセンチン」がゆ々怪しくなつて来た

ソ聯加盟案をコキ卸す

「ホテルの寝室で何が出來る」

問題をされる事でよう しいいではよソウエート政府の て威鳴を加へるさ そく運ぶかざうかはほしくな 外根が大側の代力を示

大連保導聯盟成案

總裁は關東廳內務局長

本電、ソ戦の戦行を建設するため飛送 に、戦い、、戦が参加市込みをなす代り に、なって一部修正を加へられ其常 に、なって一部修正を加へられ其常 いふこさにならう、バルツー像外

を表めて送附した草類の中には左相がリトゲイノフソ 職代表の承認 

市各中等學校駅を採集しその時立 げられてゐる 物際に於いては十三日本際に大連 ために事業さして次の大環的が學校駅があつて現在までその設置 場の演化庫上を贈ることを目的で か見るに至らなかつたが願東殿寺 するもので、この目録を実成する か見るに至らなかつたが願東殿寺 するもので、この目録を実成する かり 一方を中等學校駅を採集しての時立 けられてゐる

大連市民から慰問金

**掃匪に士氣振ふわれらの勇士** 

軍

警

慰

問

(上)

に称へられたいこ附直するところ 地震が、士無経々様ふ最大連市民の何時に 地震が、士無経々様ふ最大連市民の何時に が高く、士無経々様ふ最大連市民の何時に

**興**東

高野表は九月十五日いよく 要表 (集団 第十三日報) 新州都市部

本が山脚技配は十三日総北遊殿に 本が山脚技配は十三日総北遊殿に と十五日午時九時より際會する版 と十五日午時九時より際會する版 と十五日午時九時より際會する版 は、1000年の本がため

本の知る。 一型の無いた、東西山が変素したは をうにない、駅西山が変素した。 の無雨に型るのを膝め、海洋の の無でも、北安には今日なほ産、 が激彩された。 、東西山が変素した。 を変に着いた、北安には今日なほ産、 を変に着いた。 、北安には今日なほ産、 を変にする。 、北安には今日なほ産、 を変しまた。 、北安には今日なほ産、 、本学の知る。 、本学のの無ない。 、本学のの、 、本学のの。 、本学の。 、本学のの。 、本学の。 、本学のの。 、本学の。 、本学の。 、本学の。 、本学の。 、本学 0

羅津都市計畫 十五日發表

同十約 月 月 展期 工月城

一〇四八二個

は投げさ新規質で相当手合せを 用品



店賣販るな重地各 公浦ラツキー 京王澤大連支店 運 發賣元 四(奉 店(齊 **店**(新 **庄**(搖 店(华 堂(新 庆(四 大速市迹鎖 4 本 哈爾) 京) 街顺天天 ザアレラ首様の機能にすつかり間がいたける秘密取引きなこき加したア 雅してるるのに不溶な小園代表並がチェッコ代表ペネツスル外様とがチェッコ代表ペネツスル外様とがチェッコ代表ペネツスル外様と

邪魔な人力車

のは然能、総いて来て乗る際などは悪々人力率を整けるほめに近極する、その中に登取してしまふ事っち往々ある、壁のラッシュアワーの体管場に大きな吸が入り込んであるのは南中ならのながにある。

◆車掌に時々容器の整理をやらせ

際小戻し

**め配く専、第八にも無分無過處** 都変字に吹め日本女は使かに止

後場市沢計画

◆満電は戦地を調査 服は振らく他に高

を値取。 一八〇一八三 は 際 先 に は 高値安値大力

八八八三人

右電販が覆ふべからざる事態にして て四川が要帯園地養の健康に取譲 せられんさしつ、ある繁領を挙げ は、要帯園地養の健康に取譲 は、要帯園地養の健康に取譲 が変帯園地養の健康に取譲 等を繋からとめその間こととで異関語 ションを作き使したが最近郷南が 関連の支那撃車を以て組織する「国際の支那撃車を以て組織する「国際の支那撃車を以て組織する「国際の支那撃車を以て組織する「国際の支那撃車を以て組織する「国際の支那撃車を以て組織する」 約反對決議 英京支那學生 新京特別市の

て決定を見、年内には

道特別會計

五九、八〇二三七九、八〇二

低

四二、八七七四二、八七七

五〇九、三二二一九〇二八、五八〇

◆車内品度の文句画館

○諸人重常は野原不親切なり、

京(知知)

證券 節六〇五三號看過 申立人 與 蓋 申立人 與 蓋

雅

八〇五三號倉衛證券

電鈸へ苦草

最後に加盟學校の種でである。

て秘密に取扱いべきでない、会は、一窓する事となる問題であるさ述べ、防がればならの情報を対し、大概が作の職態加入税の如き心臓とし同門政府が米岡市民に野じても厳い影響に打破し英帝門北部の後限を 元年度豫算

總額五百六十萬

五四〇、八四七

四〇、〇五二二六、三九〇

學校孙築以本

出費の公職費 000

三五、五八五八五八五八五

三六、三五〇二六、三五〇五二六、三五〇五五

八六三、六八五三 六七、一五三 六七、一五三

蓝

(單位國幣組) 一、土木寶本年度支出二、四二 数計 特別會計

八二、〇三〇五

一六七、五四三

小河臺河堰止工事着手 上水道計畫

を充たと得るか能る疑問であり一 ド戯蔵二年末位法の絵水下水は取水容易であるが

方地表水利用の目的な以て よる急酸的水道に使つよ

綿糸剔保合

依り乍勝手臨時休業させて

頂きます

本日は午後六時より增築工事の都合に

麻袋保合

服

征服!

頭痛に

◇定

日に

付乍勝手休業仕

の町速浪

日 油 出来高 百単 出来高 三単 出来高 三単 出来高 三単 秋季素 明十五日 フドス
(前載三)通川大
たのーれこを 定休

生

合関

西広場中央籍

内歯科 東京曲科医学1 1服 内 第 電話22990番

Joy of the Tasto 祀

高級鮭 化粧折詰 化粧折詰 界各 鐵花、 燻 þ. 三五 製 酒類 五・五五 尾 四 · 00位 食料品 一・〇五

一徒募集 英邦英文を大力ライタイプライタイプライター 荷 大連四次学院院は「東海四日コハ日本 本 カ タイピスト場に 英 和 タイピスト場に 合

屋問旗 中央国間に 大連 電八四三七番 日本各地名産 山場門

和服裁終 文化の第一先駆 35 悉 新屋和服裁縫 3 無學生)

滿豪第一の教育機開 作大連自動車株式會社 大連自動車運轉手養成所

(単位士経) 十月 1100 110名 カ月 110名 110名 カリカ 110名 110名

大連市越後町(若狭町角)電六七五〇

梶田 一見科醫院

**鞭覽御随意** 數棟新築中

出張所 新京東一條通

版 五 国 大 三 四 表 が 〇 一 ト 一 読館

本天春日町六番地入江アバー

ック」構造にして殊に滿洲の如き寒き風土に適す

米國建築工學士酒井祐之助氏の發明に

賜り目下局宅御採用の祭を鐵路總局より

依る「ブロ 溫 建築

井 定 保

酒 酒井式は斯界の泰斗

、単位十経)

第六聯隊記念碑

三毛司令官

歐川合宜三毛中

壯烈な記念演習

大刀會匪襲來記念日

関係者は温般来数次に添り研究協

錦州市民をあげて

四日に三る大行事

承認と事變兩記念日

備に、るために、一部のでは、一語のでは、一語ので

學生青訓生聯合

一般人管線を施行しその間輸送、数 電力の1、窓口は関いでは、窓口は、 には独なる質地影響が行はれる等。 でこの外十六日には無臓型市に重 を所見、久留島在範重人分 でこの外十六日には無臓型市に重 を所見、久留島在範重人分 でこの外十六日には無臓型市に重 を所見、久留島在範重人分 でいた。 をいた。 をいた。

大防空演習を實施

一六、七の兩日

炭都空を護る

## の氣風涵養

## 藝 都市對抗大會

君國につくさん

藤井中尉壯烈な戦死

けて容易に戦況進展せ

● 会報により照井除屋は実験へて現場に急行中身を見舞った が密時の中部は急減機めて明歌。

所が得たりさ言ふべく。 故中財も地下に満足の微笑な浮べてぬる事であらう (寫眞は出動直動の記念寫真にこて最後のものである)

悲しき凱旋

さった」で言った億武人ちらい潔

# 『鎌鶴小殿校籌堂において執行さ ◆…即ち八月以来法庫縣下第八區 氏の告別式は十四日午後一時半よ のがある しにおいて財怨なる骸死を遂げた 降く着は何れもその駐怨殺心に燃助において財怨なる骸死を遂げた 降く着は何れもその駐怨殺心に燃助において財怨なる骸死を遂げた 降く着は何れもその駐怨殺心に燃

秋は冬へ向つて略足地車だ、数日 た秋雨は離終さして十一日に至る た秋雨は離終さして十一日に至る

甘珠爾廟會始まる

合國商人群で大混雑

反對陳情書提出

安東商議遂に起つ

### 金州の祝賀會

路局對抗の

彩放を以て画典す 彩放を以て画典する 彩放を以て市内を練行す。 列を以て市内を練行す。 列を以て市内を練行す。 列を以て市内を練行す。 列を以て市内を練行す。 のを見に軒よ

であり、安東のみか特殊扱にする権人は過去に於いても不正手段による権人は過去に於いても不正手段による権人は過去に於いては一次打撃を來た底と斯業發展に一大打撃を來た底と斯業發展に一大打撃を來た場合。 「大打撃を來た安東の中欄間、 「大打撃を來た。 「大力」 「大力」

在滿機構問題で

關東廳職員大會

瓦房店大石橋の決議

本位。住宅設計圖

松平英明·本間五郎共著學問六年

年は日本酸人と日家気暴の先騙さして多数薬込む関係上、関係運輸ハイラル出張所では特にバタは日本酸人と日家気暴の先騙さして多数薬込む関係上、関係運輸ハイラル出張所では特にバタル連手運行し、順市見物をかれた一般利用者の便をはかつてゐる

伽藍は一千數百名の僧侶で数萬九日(陰層八月一日)よ川開市

は の後一時三十五分費はこにて奉天 なつた な、正年運動館に於ける在較各機 関代表の飲運館に於ける在較各機 関係を開催したける在較各機 関係を開催したいて日端合同の戦 が、正年運動館に於ける在較各機 関係を開催したいて日端合同の戦 が、正年運動館に於ける在較各機 質能を開催したいて日端合同の戦 所名 がある。 関係を開催したいて日端合同の戦 所名 がある。 の後一時三十五分費はこにて奉天 なつた |電流にて十五日正午より金州会長の高移会共

運動會開催

チチハルの事

事には殺されてゐるが、チ 道般來關係各種關

病兵を訪問し日満學生の英鑑を討め術皮病院は

【番口】 竹山駅公署にては來る

**鴻順鞍山間大送電** 定通り開始

は、大きには、おきには、おきには、おきには、おります。

「本語を表し、は、大きに、おります。」

「本語を表し、は、大きに、おります。」

「本語を表し、「大きに、おります。」

「本語のできる。」

「本語のできる。

「本語のできる。」

「本語のできる。」

「本語のできる。

「本語のできる。」

「本語のできる。

「本語のできる。」

「本語のできる。

「本語のできる。

「本語のできる。」

「本語のできる。

四本學師 波波 渡邊房 古著 四六十二十二四

に 【 不石値』 在演戏台機構問題八参 後四時から地方事務所で 整に鑑か大程機が続いたては其の 整に鑑か大程機が続いたては其の 整に鑑か大程機が続いたては其の を開き試験を行ひ十二日東に登事 を引し底に臨局に禁じ中央遊師要 会鞍山州軍射撃會 二十三、四棟 日石家船外撃場にて を引し底に臨局に禁じ中央遊師要 会鞍山州軍射撃會 二十三、四棟 日石家船外撃場に を引し底に臨局に禁じ中央遊師要 を引し底に臨局に禁じ中央遊師要 を引し底に臨局に禁じ中央遊師要 を引しますを関します。 策を協議 林業銀行更生



二十六萬個の歌葉で新郷甲の諸

小學校の學級增加

はここで多年、その赤線像大なり さして満州関中央社会事業場合会

り、各もりちょり、 が研究氏未ご人 宋熈殿 女鬼が深 三インターナショナルに做び、過 大会を探集して自ら其の懸野・ 大会を探集して自ら其の懸野・ 个更都有の異然で部島部墨奈は 内外四萬人の多數により、一人識 リ二首元を使つたさするさ、八百 萬元が部島をうるほとたこさっな り、ほくくくもの。

鐵塔工事順調に進捗

| 各家庭必備の寶典!|

房音響を醫の繰言

| ススを敷減人以上の患者に執らない限りこの味は飼勢に出 得ず。所收敷十項目。一細位きと笑ひと人生の寂に現面も得ず。所收敷十項目。一細位きと笑ひと人生の寂に現面を得ず。所收敷十項目。一細位きと笑ひと人生の寂に現面も得ず。 ▼四大制四大〇頁 ▼定舊二四 ▼途科四十二錯 牛込 四 五 九 四 東 京二八 大 七 五 九 四 五 九

# 

雄

安職被患の假神候職に成るものでである。右衛座祭の歌は次の如く

今日の祭りの服ひない。 で諸共に成ふなりいで諸共に成ふなり で、何の榮の御社さ で、何の榮の御社さ

大安丸の溺死者

七十八體を發見

會社から弔慰金贈與

するものと見られて居るの犯罪の有無については近く

は悪見のツ

4

た見せてるまででは、紫変をそこなひやすく、ですが、このカタル脚が過ぎるさを見せてるまではて、この影楽はひざく食節 風邪を引いた時候の喉が出るだけなるさ同時に に迷惑をかけるやうになるのです 病するもので、雙柄の軽極は熱しつてぬた首 や蛇稚園に通ばせては他家の子供 についたのが間接に日へ入って変し、

もしばく 見るころです。です はこって一巻して味趣質になる例

は、大変で吸入させると大連よいやうではんの、単版はないこと、著し家族中ではんの、単版版としては暖をする子供に最別が出たら直で他の子供で脈中に無別が出たら直で他の子供で脈中でありまして、東大な子供にも感情でクランの

し飲からばはれる程です。又今で、一年未補の乳兒など牛敷以

一年未補の乳

れは普通の麻炎より重

アンタゴニンさいふ百日晦用の吸

てこれらのノ

幼稚園兒や小學校下級生間に

に栄養が衰へ、又脱鰡や中国炎を ざい気に頼ん据はよく乳を叩き、このため はなく乳を叩き、

充分によらせること

一番恐しいのは百日版

親御さんの心得

見から流行

-

ラ

ラ

遠

幸促

日

大師原母がある通り精神の虚操兒機體の虚験兒にも先天的或ひは後

度によりこれを脅鈍、筋悪、圧動によりないもの、紫峰生ではであっているの、筋悪はでありないもの、筋悪はであった程度で劣ったなりを、筋悪はである。

は精心療験の程

九 年

低能兒

それだけではなく、衣服し國貨で

斜視は手術で 治りませうか

科さかで普通になります出てすが 手術出来なぜうか(大連一讀者) (つきの針観です。きけば整核臓

860ですが、子供が手間 糖に砂へる他の年齢(十四五歳 作品は没收 ゴールキーの

です。無が無ければ日甲は空氣のです。 焼泉には誰化のよい禁養病 塚の鍛まるのを待つて又否ませる は蒙美を はプロシアが経路が はプロシア会上に見つて有名 成る町の脚門館から最近数見 「題想録」がクリミヤ半島の 註を書き入れたパスカルの ルストイ繋が鉛筆で準川の 「随想錄」評註 トルストイ ルキーの作品一切を押收 るさ数長しセンセーシ

しのである」と響かれてゐる ルストイ新が一八八八年から 八八九年に繋の弟子の一ト イの秘書イワノフの筆で、れた、本の表徴にはトルス

歌の歌説を元にしたものでわ

たいて思ふる歌はなゆし

英夫

でこの『ヒットラー傳』な過か、特に感慨無難なもでこの『ヒットラー傳』な過か、特に感慨無難なして、今後の歐洲が即何に動くかは氏の大統領家議を輝へ、今後の歐洲が即何に動くかは氏の大統領家議を輝へ、今後の歐洲が即何に動くかは大きスの映画遊出、ヒットラー

ないさまり、この画家の物なら東なからうか?。登て日・一流作房なからうか?。登て日・一流作房なからうか?。登て日・一流作房なからうか?。登て日・一流作房を見て「これは縁であるが他のと見て、この画家の物なら東 りまれてもよい」での 日本の洋流がフランスのそれに 比べて絶えず非難され居る主なる 本よう。 洋温の内容的精神的な要素油精の歴史的簽述の認識不

非常時突破o大出版

驚異の大変行り

是で國を救ひ 人を救ふ

が遠く洋浦の庫統を研究する間れ等の認識不足は日本洋浦の原設識での大衛に對する間に等の認識不足は日本洋浦の原設識で研究の不足

定價

圓石

類||四六射五百五十

新兵なより は 第七郎 長衛

未采 穩 层合资金 登

可見のた

無代證品

性を呼ばれる

の子より」と「「「妻その他高熱を出した讃ഗの残後」治癒さるべき性質のものでありまれて、子程可愛い」 多い。後天碗には結核、心臓、「中くない。これらは注意によつてな子程可愛い」 多い。後天碗には結核、心臓、がの含む感素を建してゐる場合と、又不出来な 「動力酸素」――中耳炎から低度見の のです。又アデノイドや定親戦等、生に光明を思 お性間に入つた側に楽山める、視 になつてゐるのを知らずにゐてそ お性間に入った側に楽山める、視 になつてゐるのを知らずにゐてそ は 一味美 から膨脹残を整めてゐる場合と 、よりも導け 方針次第で立派に一人前になる 第一に叱るな、罵るな 痩せたい 減食したり絶食したりしませんか もしあったら考へて 許 ある話で、そこじょ ある話で、そこじょ あるいけられかは思ばれる白いたります。 はれる白いたります。 はれる白いたります。 はれる白いたります。 ・ 味を放見し、それなす人すん引き ・ ここのでは、性能の中から彼等の無 育法を解って――たさへば教塾にき、常人の考へ及ばざる特殊の教 年出にイの字を载へる――マイナな人るといふことを一年間で戦へ、やつと三さを次の一年間で戦へ、やつと三なりの視の前に腰かけるこ たる姿勢をプラスに住立ている 等の智能にふるはらい歌き、 地域なっ人 こさ、明るい環境、規則と つて行つたかであります。 代の支那で一番場つて居るのはモ 一應専門器に



う。 いた末に、和歌さ郎がか一つ宛松 このモガ 手部に膨いた。見るさいろ/ 春では、遺音を歩いた手臓が私の しまいろ/ 春で 有か多いのけ

その中から除り選りがみしてるから、動世の数も世だ大品であ

とて急廻轉と初めた

藥良鬼小

養鶏、奇漏、失徳のドン底から、

修覧、不安、機様に

恐怖する者は誰か?

狂害する者は誰か?

者の神が歐洲の天地にお練な様き

見よ新世界の彗星

ヒットラー

ナチスの正體、獨逸及び世界の情勢

った、愈、世界は彼を中軸と

ふのです

単を人が死さいふことを参へる 場合、必ず何かかき寝さうさする 場合、必ず何かかき寝さうさする は人情の住然である。この時 のは、

つて居るさ云ひ に徐まれたもの。

た研究するのは、 出来るものであ

311

職に於て其んな

市中达區失來町一五四其此、價三中央佛飲(九月獻)發行所限原一中央佛飲(九月獻)發行所原原

すべきを確信した。 を見て、必ずや他任券製を能し環選を発き起 を見て、必ずや他任券製を能し環選を死地より栽出 を見て、必ずや他任券製を能し環選を死地より栽出 したが穿め、再度は別に及いを表して製画のの影響たる

習船越光之丞閣下日く

キングナル際にあり、ご歌歌歌したがのなったで、空中に慰い問を避したかのたが、 た。(つどく) 滿洲女流美術會 驚くべき大冒険



目置める同胞 女は家庭に 節れ!

一使命として 三ケ年の刻苦 即於 を一調、

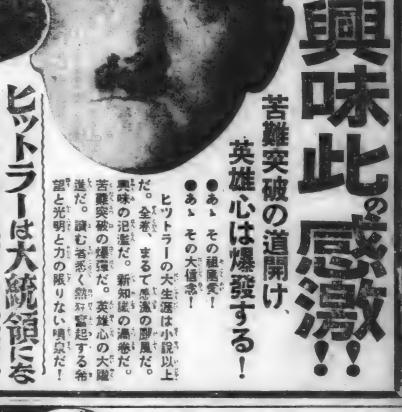




量量







九四九

Q.

伸びょ かいっちで

奇しくもはき 病を精磁して 藥効に小兒諸 一途に健康へ

伸のびよ

(四)

斯樣

秋さわ

やかに

芳野

風味杯

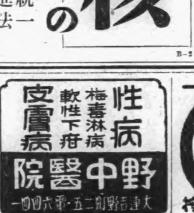
この酒の うまさい 一層冴えゆく

うかあかい

日の出を舞む

をのむそれて一日東

全治力を早める 最高の統一 朝













度 る前の に対策階に結ぶ夢の関らかる

政教育科委員の思想

中耳炎 =

、エキ本スに思認の血行及び淋巴循環を特達し、 素の排除を促進せしむ。 素の排除を促進せしむ。 素を下降せしめ、患者を して頗る表性の思を優か しの、安静に且つ自然的 に解版せしむ。 持す。



五〇〇五人二五〇五人

洋 服

は \* \* \* \* 電話七〇二〇番

力で達料力ベックス

アムルジョンペイント

型錄御中越次第贈呈

ロニア

宮內省御用達大倉恒吉商店吟醸 

**ک** 

滞道具

水性力で塗料

は 精力絕倫

工キホスと物務名を乞会類似品参り

長時間推致

(告廣面全) (六) く描に間空

サラッと 高らかに讃へませう。

地肌から清く 美しくなる お化粧にも リテナ雪印クリー おヒゲ剃りにも かに色白く

山の田焦けを ソの黑さを

品

三等

一等

**構ウテナ日記** 

參千名樣

等

伊勢崎お召銘仙

貳千名樣

地。空。 地。空。 新。ににや 秋。

ウテナクリ

住所氏名 ウテナ白粉八色のうち二色 この新聞名

右の解答は の一個函を開いて、その裏面にお書き入れくウテナ化粧水、ウテナほゝ紅等ウテナ化粧品品が、水、粉、周集、各色、ウテナボマード、中かく水、粉、周集、各色、ウテナボマード、



中上げます。販賣店では扱いません。 中上げます。販賣店では扱いません。 中上げます。販賣店では扱いません。

ウテナ化粧料試用瓶 發締 表切 を發送いたします。一等常籤者氏名を發表、同時に賞品東京日々新聞、大阪朝日新聞紙上に 同 十二月十日昭和九年十二月十日 武萬名樣

搦手陳情團

(日曜全)

ルピンから一年級に在學する飛 のもので各父兄が断片的に

郷池橋で殴り、暑中休暇を来でしてれた街んだもの

う野城させこれに関するものは総 ある を感要し、父兄に日外せざるや てそ知 に知つ てる時はカルパスとかウイスキ する新 は知つて居たが之等不良組を恐れ 一部の教師 てそ知らの振りなして居た事質が

「新京電話」な点の一会監は語る小野君は平生から退舍の希望を 小野君は平生から退舍の希望を 大の級ひにより退舍しました。 その後引観いて登校しかゝる暴 での後引起の一会監は語る "噂も聞かぬ 當直の舍監は語る 下級生な験打せも事件云々さの勿論想達も責任者さして充分のの論想達も責任者されて、然し数目前な関いた事もない。然し数目前を関いた事もない。然し数目前を関いた事も

来京、直に駿被警局を訪り事情を二日午後三時二十五分觀別車にて年生小野雅量君の父妻代治氏は十 チ事件に関し、被害者たる同校一

志願者受付 獎學費支給

金龍 現態では、八十名の見込み、志順 道じて七、八十名の見込み、志順 をは、高等裏階を被、大駅な では、高等裏階を被、大駅な

整費支給者敷は大艦昨年度なみである。

**HITTHITTH** 

満洲國ス

b

प्रतिकास विकास के

を でしめる如きは 継続計される 監督 でしめる如きは 継続計される かまり解説の時日を 歌歌

來る

鮮人會起つ

店、彩底等よりに展示でいるなが、その総製こ 三名、内上警院から女一名の駒出 なる楽走してゐるが、その結果こなは楽酷なものには就職日の斡旋

とさな速

支軽人職合會を組織するに決した際に、午後九時中設會した、尚今次定、午後九時中設會した、尚今

訂•

第一中學校扱び銀二角は金二

県計に於ても十日、十一日分は 也新京廣業版館石野澄子氏は金 也新京廣業版館石野澄子氏は金

十個を減じま

目種業營

出席九月二十八日報入城すること京における郷岡等標理の拠辺會に京における郷岡等標理の拠辺會に **沙忘、非能者脈蛇陸上城接龍倉** 競技大会に関する要項 間し夫々委員な

赤系幹部に

迫され加擔

新車豐富陳列、

乞御來觀

· 操合自動車

乘用自動車

南部線襲撃の匪賊に通謀した

露滿人十數名捕る

日本選手は未定なる。 は日米を組合せ朝鮮

の點を綜合

味をよんでゐる

十學忠訪ひ

宣傳を日本の威信を冒張するが 最近洋戦地區内に於て不辞事件 最近洋戦地區内に於て不辞事件 嚴重抗議 虐殺事件績出に 会部を逮捕、十二日午後

機能した食物車が一十一人 ながめり、職人十名浦人敷名 中には運動資前電燈を削減 中には運動資前電燈を削減 である。

agはに對しては未ず個別的になほ六推薦水源池の低地におけなほ六推薦水源池の低地におけ

め方事帳を考慮し今回限り消滅よ

新で目下ボーリングを行つてる 高戦給水計 畫 な 完成する答で ある

見郷金を贈ることとなったもの

明確その修設氏養職で無機子の整地を継び三四(新京電話)新京東城子開展大西多吉氏、同間

警察隊・匪賊に

までいるの事に





に男名な馳せた(腎頂は放大

滿洲山護國寺

新京寛城子の聖地に

禮拜堂を建

るねてしま惱を員係の署

新ない。この一ケ月間に十八名の砂保護者 を組まった。水上製保安保の調査による。本生上半期六月までの保護人 を組まったが七月には である、水上製保安保の調査による。 を組まったが七月には である。水上製保安保の調査による。 を組まったが七月には である。水上製保安保の調査による。 を組まったが七月には である。水上製保安保の調査による。 を組まったが七月には である。水上製保安保の調査による。 である。水上製保安保の調査による。 である。水上製保安保の調査による。 である。水上製保安保の調査による。 である。水上製保安保の調査による。 である。水上製保安保の調査による。 である。水上製保安保の調査による。 である。

遊遊女人群の八名は取調べの結果

のたので近く送還されることに また過日満鮮無綫武道旅行を企 また過日満鮮無綫武道旅行を企 るは無料箱泊所に東海中のさこ るは無料箱泊所に東海中のさこ のたので近く送還されることに

た名の國際ルンペンが保護されて たった このほか 現在水上器の僧置場には

ロールであるが、その第一歩さして家 人が不明さあつて総ちた 二十五名さなり、かうした影響 が多い、このはか家庭 二十五名さなり、かうした影響 が多い、このはか家庭 これ五名さなり、かうした影響 が多い、このはか家庭 斑鳩宮遺跡か 法隆寺伽藍の修理中に 飛鳥時代の柱を發掘

か多い、このほか家庭不和からさないふものや、加人を買つてさいふというでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいる。 水下畑 が来たるべき之等の家出人 ち古い真の片二つ土器敷便敷きれてゐる、更に此の附近かなれてゐる、更に此の附近か

にじむ。時代の哀苦。 地における生活不安さ失業者であ

京城十三日養園通

の感謝
・虐殺された六名の外體搜査
・虐殺された六名の外體搜査
・の配削

日米對抗競技

事代に鑑成した無難人食では十二 事代に鑑成した無難人食では十二 無確に北支無難人代表者二十數名 動能に北支無數人代表者二十數名 動能に北支無數人代表者二十數名 一、福山寺村民全部の處別當局者

加國六十四大國宗社 東等に東洋におけるトップであり 東等に於ける「解放器、疾病療防 時に於ける「般放器、疾病療防 事業に國境を超越して世界協力 の實を駆げやうさするその平和 の質を駆げやうさするその平和 は記念の為め日本赤十字敵章を は記念の為め日本赤十字敵章を

要項大要決定さる

は内地の生活不安から

五、六の刷目新京に於て階艦の同 五、六の刷目新京に於て階艦の同 た館新京代表さして出場すること になった、スコアー左の如し

安大バス復舊

機能に加機と側面から脚板 カを駆けて複単中によく 関端人の氏名まで兜明したの はが掃膜さして速れ端つた瞬 が掃膜さして速れ端つた瞬 が掃膜さして速れ端つた瞬 が開始である。 が開始である。 が開始である。 が開始である。 でいては路響を といる。 際し列車の駆散や

▲シングルス同上

馬原田(大) 666

422 奥林

田

山海鵬小敷校認常六年至の堀切山海鵬小敷校認常六年至の堀切 ・大売しそれに村上氏冠の可能な ・大売してお母ア ・さんから十銭宛頂いて町めた ・もの意味の源ぐましい手紙な本

原田 同大 6666

馬遊(成)

間島副門市陽明街の川邊英治郎

サ

大迫大將逝去

特に滿洲國側の市民にも贈與

安東の水禍に満鐵

金を贈る

萬圓の

新京豫選會

行洋

国大将は戦闘家さして日海日路の 同大将は戦闘家さして日海日路の 国大将は中 二日午後四時逝去した享年八十一 二日午後四時逝去した享年八十一 

多表験全に近へた和歌一覧 を表し新京三笠町剛さささるんか さ性既に基る感識さ同情を述べ

### 北 満は 南部線の事故から

| 大阪特電十二日整|| 北郷南路線|| のが多い、これに就て大阪総諸家|| 大阪特電十二日整|| 北郷南路線|| のが多い、これに就て大阪総諸家|

し北浦脱線を節

内所土線地区は語る つけてぬたがこの分では つかてはがやしないかっ ウンさ減りやしないかっ ウンさ減りやしないかっ

怯える内地視察園

東京市電争議 

字記念切手

第十五回國際會議を機に

遞信局も賣捌



を選挙され起銃十八個を強等された。 を対して大部の引 を対して大部の引 を対して大部の引 を対して大部の引 を対して大部の引 を対して大部の引 を対して大部の引

村上氏表彰金

维格斯基物的的 金二十一圓二十五銭、大連第一生徒有志一同 金二十圓 寄附者芳名

金十圓 三菱商 大連桃源金 和田敬三

山海關小學校六年場內美津子 三個 大連輔町 複村 善吉 三個 大連輔町 複村 善吉 三個 用島圖門 川邊英治郎 一個 旅順 小川 武雄 一個 旅順 中山 新藏 一個 旅順 中山 芳藏

累計千百五十五圓九十 五錢也

篠原劑 **塗外** 擦用

店運代觀洲清 四五通縣山市連大 築

位

出熊鎮人宇天濟 席本西吉士草 申中中中中學 學學校校校校 所長長長長長 連 熊 勢町背柳(電話六七二七) 縣 會

會 費 金參圓 遼 店

木 告 築 歡迎會場

食 和 洋 百貨 洋莨 洋酒 にんにく 俄然 連鎖街二星洋行 かさ……質れるも遊迷こそ。 特別の場合を持ちていたにくの持つ場ができまっています。 かまいものご てのかまい ものご ての はまいてり 様 漬 大瓶 六十五錢 9 - 2• 一六一五壶

壓倒的賣 行

**単値口になるを全にでは来る十六日左記の適り釈迦會相能度候間何卒河出応被下度此段十五日午後四時四十分大遠聽着の旨適知に接し候而已ならず常地先輩知友さ一夕の懇談を交へ度十五日午後四時四十分大遠聽着の旨適知に接し候而己ならず常地先輩知友さ一夕の懇談を交へ度今回郷里熊本縣下各中學校長各位の新京に於ける臨時總會に出席も兼门鮮満支親祭の途來る九月今回郷里熊本縣下各中學校長各位の新京に於ける臨時總會に出席も兼门鮮満支親祭の途來る九月** 福五木古石佐記 急

9

ジヘオボラカ エツーンサデ ムボデラー シードルクルク 設營 田島庭谷崎 議済代理店大連市聖徳街四丁目二二四、大黒尾東市電話九八七四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本剤 業 源法源莞 所 開設 藏眼三示定太 常日回持参のこさ

田本ゼネラルモータース株式會社 は、一大連市吉野町八十一番地南部 東州線代理店

場より腕利を招聘し、最新式のモダン の一角に聳えさしました、而して皆樣に百パーセントのは恐らく他の追從を許さねと迄誇りのモダン建物を西町女軍十數名を連歸りました、殊に國際都市として大速で 此度第一回先發隊として京阪地方より美くしい垢拔した ーピスを致したいと考へ館内の整備は勿論調理師も本

萬全を期して居ます 是非一度御來場を・ 四

十五日午後九時より開館し、其味覺とデビュ

電話の以近一番

星

**弘話三九七一番** 

にかりの肴さ又酒な買つて

微器にて染めたやうになり、ド

仕立京吳服卸

十三日より大連新聞き 東東皇組女 禁 乗見組女 禁 乗撃子主演 阪楽・森牌子主演 の名場全接管日本版 第100

蓄音器 修繕は

日滿ラヂオへ

三三一町圏公西市連大 (奈文文章を終門正園公安寺) 者 九 五八四 話 電

四四九一番

陸町渡邊所天電話六八四一番

强力治淋新藥

松正||X 光練應用

若狭町(電車両陽門前下

回五窟山<u></u> 高各駅 〇元行題紙 厘屋

自然回復 ・ 大に著しむ 百 ・ 大に著しむ 百

日

部商店

借九六八七結電

知三四九番 類 堂 (四三四九番

安

\*#厚司作業服スポン

赤津 洋服店

步進人だ近代的頭腦藥

5 0

長特

牽引力はトラクターに等しく 速度は特急列車の如し



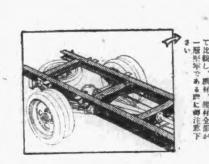
フォード V-8 トラック

如何なる價格の他車よりも一層快速に走行します

同級の如何なるトラツクよりも一層堅牢で、より多くの重量品を選

ガソリン、オイルの消費と維持費に於てはフオード會社が之迄に製 作した如何なるトラツクよりも更に經濟的であります

詳細は何卒最寄のフオード特的販賣店へ御照會下さい



横濱 日本フォード自動車株式會社 子安

三百錠・一圓五〇

各地有名題店に販賣す

音洋

**華行** 

トンボFP鑪

蜡蛉印、